

高齢者の福祉や介護に関する調査
－ 市民ニーズ調査 －
報告書

2023年3月

町田市介護保険事業計画・高齢者福祉計画審議会
町田市

高齢者の福祉や介護に関する調査　－ 市民ニーズ調査　－ 報告書
目　次

I. 調査概要.....	1
1. 目的.....	1
2. 調査期間.....	1
3. 調査方法.....	1
4. 調査対象及び回収数.....	1
5. 報告書の見方.....	1
6. 調査内容の一覧.....	2
7. 圏域の表記.....	3
II. 調査結果.....	4
1. 基本属性.....	4
(1) 回答者.....	4
(2) 性別.....	5
(3) 年齢.....	6
2. 生活状況について.....	7
(1) 同居者.....	7
(2) 居住地域.....	8
(3) 住居.....	9
(4) 日中独居の状況.....	13
(5) 近所付き合いの有無.....	14
(6) 会・グループへの参加頻度.....	16
(7) 生活や健康に関する自身の意思が尊重されているか.....	19
(8) 情報入手の際、日常的に使用している媒体.....	20
(9) 介護や子育て等、困りごとの有無.....	21
(10) 家計状況.....	23
(11) 幸福度.....	24
3. 身体や介護・介助の状況について.....	25
(1) 治療中の病気や後遺症のある病気の有無.....	25
(2) 要介護認定状況.....	27
(3) 介護保険サービスの満足度.....	28
(4) 介護・介助が必要になった主な原因.....	29
(5) 主な介護者.....	31
4. 物忘れについて.....	33

(1) 認知機能	33
(2) 認知症の診断の有無	35
(3) 認知機能低下リスクと認知症	36
(4) 認知症相談窓口の認知度	37
(5) 認知症に関する取り組みの認知度	38
5. 在宅療養について	39
(1) 在宅療養希望の有無	39
(2) 在宅療養について不安に感じる事	40
(3) 訪問診療の利用状況	41
6. 災害時の対応について	42
(1) 災害時の避難計画	42
(2) 災害時に一人での避難が可能か	43
(3) 避難時の手助け	44
7. 介護保険サービスについて	45
(1) 利用状況	45
(2) 満足度	47
(3) 利用検討中のサービスや施設等	50
8. 高齢者支援センターについて	51
(1) 高齢者支援センターの認知度	51
(2) 虐待に関する相談先の認知度	52
9. 地域包括ケアシステムの考え方について	53
(1) 地域包括ケアシステム実現のために重要だと思うもの	53
(2) 最期を迎えたい場所	54
(3) これからの介護の望ましい形態	55
(4) 町田市の介護保険サービス・高齢者福祉施策についての要望等	56
10. 特別養護老人ホームの入所待機について	63
(1) 申し込んだ主な理由	63
(2) 入所を希望する理由	64
(3) 入所通知が来た場合の対応	65
(4) 入所先を選択する際に重視した点	66
(5) 自宅から特養までの望ましい移動時間	67
III. 単純集計結果表	68
IV. 調査票	81

I. 調査概要

1. 目的

本調査は、2024年度～2026年度の介護保険のサービス量の見込みや、介護保険料等について定める「(仮称) 町田市いきいき長寿プラン 24-26 (町田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画-第9期-)」策定の基礎資料として、高齢者やその家族の状況やニーズを把握し、計画に反映させることを目的に実施した。

2. 調査期間

2022年11月1日(火)～2022年11月30日(水)

3. 調査方法

郵送法(郵送による調査票の配付・回収)

4. 調査対象及び回収数

調査対象	要介護1～5	特養待機者	合計(全体)
抽出方法	要介護の認定を受けている65歳以上の市民(施設入所者も含む)から無作為抽出*	65歳以上の市民で、特別養護老人ホームへの入所申込者から無作為抽出*	
調査発送数	8,708件	400件	9,108件
回収数	4,649件	193件	4,842件
回収率	53.4%	48.3%	53.2%

※：調査対象者の無作為抽出は、高齢者支援センターの12区域ごとに行った。
なお、集計分析は高齢者支援センターごとの抽出率の差異に関する補正を行わない単純集計に基づく。

5. 報告書の見方

- ・ 百分率(%)は、すべて小数点以下第2位を四捨五入した数値であるため、合計が100%にならない場合がある。
- ・ 本文中に掲載した図表の単位は、特にことわりのない限り、「%」であらわしている。
- ・ グラフ内の()は、設問の回答者数(母数)をあらわしている。
- ・ グラフ内の「回答者数」は、各設問に該当する回答の総数であり、回答率(%)の母数をあらわしている。

6. 調査内容の一覧

共通の設問	
問 1	回答者(単数回答)
問 2	性別(単数回答)
問 3	年齢(単数回答)
問 4	同居者(複数回答)
問 5	居住地域(単数回答)
問 6	住居(単数回答)
問 6-1	住居の所有状況と建物の種類(単数回答)
問 6-2	5年以内の住み替え意向(単数回答)
問 7	治療中の病気や後遺症のある病気の有無(複数回答)
問 8	要介護認定状況(単数回答)
問 9	利用中の介護保険サービスの満足度(単数回答)
問 10	介護・介助が必要になった主な原因(複数回答)
問 11	主な介護者(複数回答)
問 12	日中独居の状況(単数回答)
問 13	近所付き合いの有無(単数回答)
問 14	会・グループへの参加頻度(各単数回答)
問 15	生活や健康に関する自身の意思が尊重されているか(単数回答)
問 16	情報入手の際、日常的に使用している媒体(複数回答)
問 17	介護や子育て等、困りごとの有無(複数回答)
問 18	家計状況(単数回答)
問 19	幸福度(単数回答)
問 20	物忘れについて(単数回答)
問 21	電話について(単数回答)
問 22	日付について(単数回答)
問 23	認知症の診断の有無(単数回答)
問 23-1	認知症を理由にサービス利用を断られた経験の有無(複数回答)
問 24	認知症相談窓口の認知度(複数回答)
問 25	認知症に関する取り組みの認知度(複数回答)
問 26	在宅療養希望の有無(単数回答)
問 27	在宅療養について不安に感じる事(複数回答)
問 28	訪問診療の利用状況(単数回答)
問 29	災害時の避難計画(単数回答)
問 30	災害時に一人で避難ができるか(単数回答)
問 31	避難時の手助け(複数回答)
問 32	介護保険サービスの利用状況(複数回答)と満足度(各単数回答)(自由記載)
問 33	利用検討中のサービスや施設等(複数回答)
問 34	最期を迎えたい場所(単数回答)
問 35	これからの介護の望ましい形態(単数回答)
問 36	高齢者支援センターの認知度(単数回答)
問 37	虐待に関する相談先の認知度(単数回答)
問 38	地域包括ケアシステム実現のために重要だと思うもの(複数回答)
問 39	町田市の介護保険サービス・高齢者福祉施策についての要望等(自由記述)
特養待機者の設問	
問 40	申し込んだ主な理由(単数回答)
問 41	入所を希望する理由(複数回答)
問 42	入所通知が来た場合の対応(単数回答)
問 43	特別養護老人ホームの入所先を選択する時に、重視した点(複数回答)
問 44	特別養護老人ホームに入所する場合の、ご自宅からの移動時間(単数回答)

7. 圏域の表記

本報告書における「圏域」は、「問5 居住地域」で得た回答で、下表のとおり分類している。

堺第 1	相原町
堺第 2	小山町、小山ヶ丘、上小山田町
忠生第 1	下小山田町、忠生、小山田桜台、矢部町、常盤町、根岸町、根岸、函師町
忠生第 2	山崎町、山崎、木曾町、木曾西、木曾東
鶴川第 1	小野路町、野津田町、金井、金井町、金井ヶ丘、大蔵町、薬師台
鶴川第 2	能ヶ谷、三輪町、三輪緑山、広袴町、広袴、真光寺町、真光寺、鶴川
町田第 1	原町田、中町、森野、旭町
町田第 2	本町田、藤の台
町田第 3	玉川学園、南大谷、東玉川学園
南第 1	鶴間、小川、つくし野、南つくし野、南町田
南第 2	金森、金森東、南成瀬、成瀬が丘
南第 3	成瀬、西成瀬、高ヶ坂、成瀬台

II. 調査結果

※グラフ内の（ ）は、回答者数をあらわしている

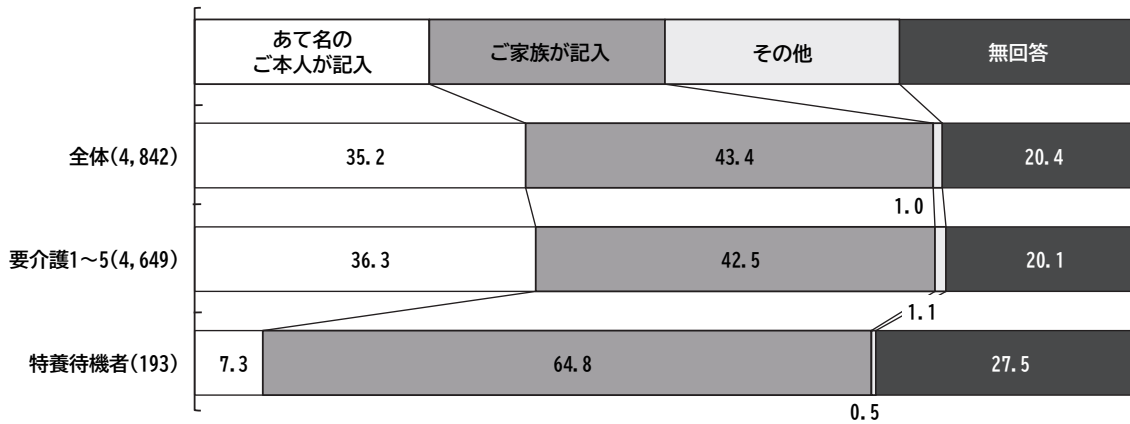
1. 基本属性

(1) 回答者

問1 ご回答いただく方はどなたですか。(○は1つ)

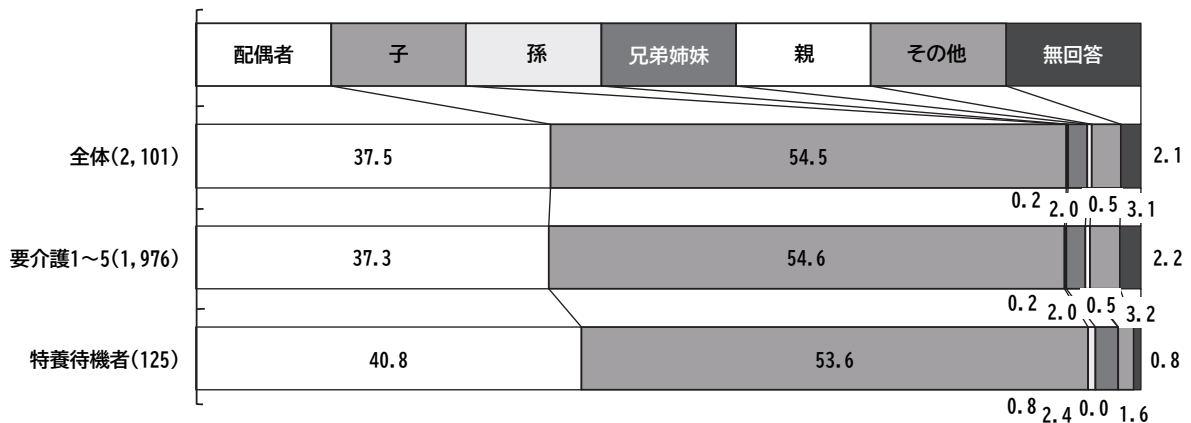
調査票の記入者について、要介護1～5は、「ご家族が記入」が42.5%、「あて名のご本人が記入」が36.3%となっている。また、特養待機者は、「ご家族が記入」が64.8%、「あて名のご本人が記入」が7.3%となっている。

図表 1-1 調査票の記入者(単数回答)



記入者【ご家族】の続柄について、要介護1～5は、「子」が54.6%、「配偶者」が37.3%となっている。また、特養待機者は、「子」が53.6%、「配偶者」が40.8%となっている。

図表 1-2 記入者【ご家族】の続柄(単数回答)

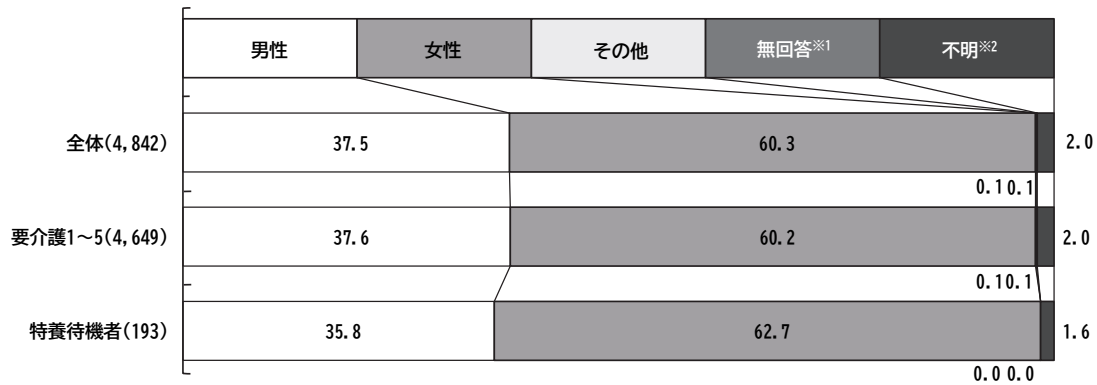


(2) 性別

問2 あなた（あて名ご本人）の性別をお教えてください。（○は1つ）

性別について、要介護1～5は、「女性」が60.2%、「男性」が37.6%となっている。また、特養待機者は、「女性」が62.7%、「男性」が35.8%となっている。

図表 1-3 性別(単数回答)



※¹「無回答」…問2の選択肢のうち「無回答」を選択された方の割合

※²「不明」…問2の選択肢のうちいずれの選択肢も回答していない方の割合

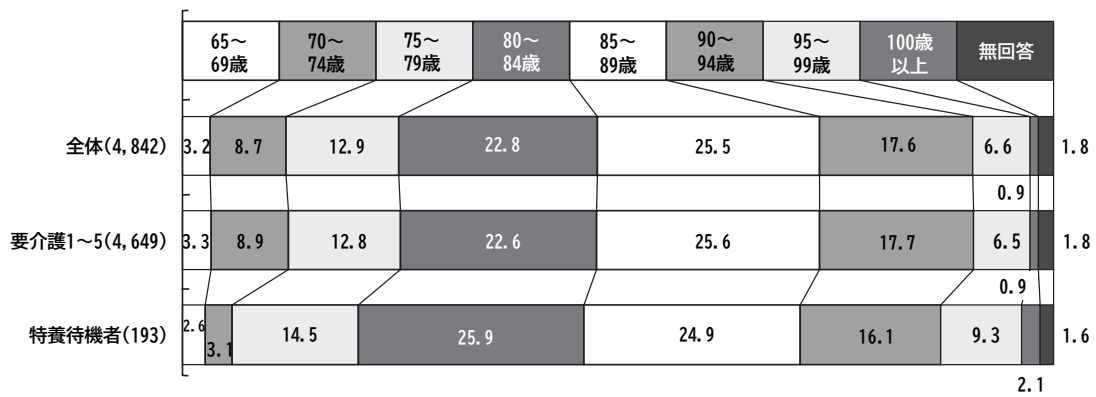
(3) 年齢

問3 あなたの年齢（記入日時点）をお教えてください。（○は1つ）

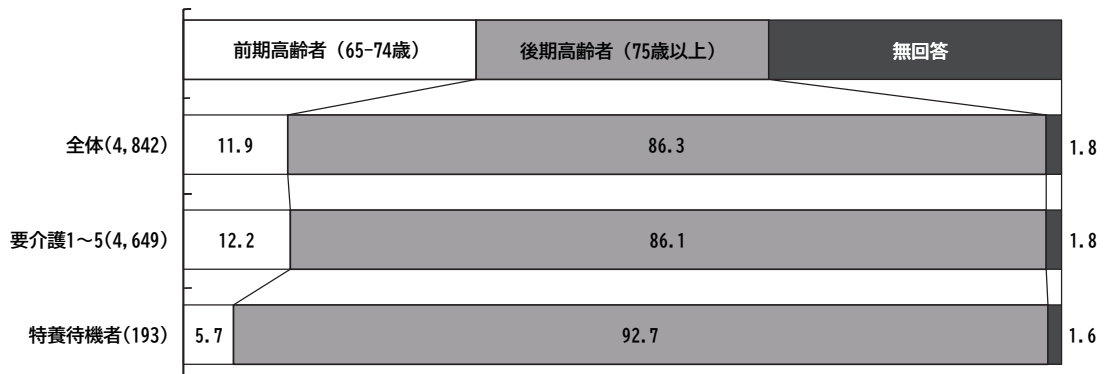
年齢について、要介護1～5は、「85～89歳」(25.6%)が最も高く、次いで「80～84歳」(22.6%)、「90～94歳」(17.7%)と続いており、86.1%が「後期高齢者」である。

一方、特養待機者は、「80～84歳」(25.9%)が最も高く、次いで「85～89歳」(24.9%)、「90～94歳」(16.1%)と続いており、92.7%が「後期高齢者」である。

図表 1-4 年齢(単数回答)



図表 1-5 前期高齢者・後期高齢者(単数回答)



※それぞれ小数点以下第2位を四捨五入した数値のため、合計値は異なっている

2. 生活状況について

(1) 同居者

問4 あなたのご家族について、現在同居されている方をお教えてください。

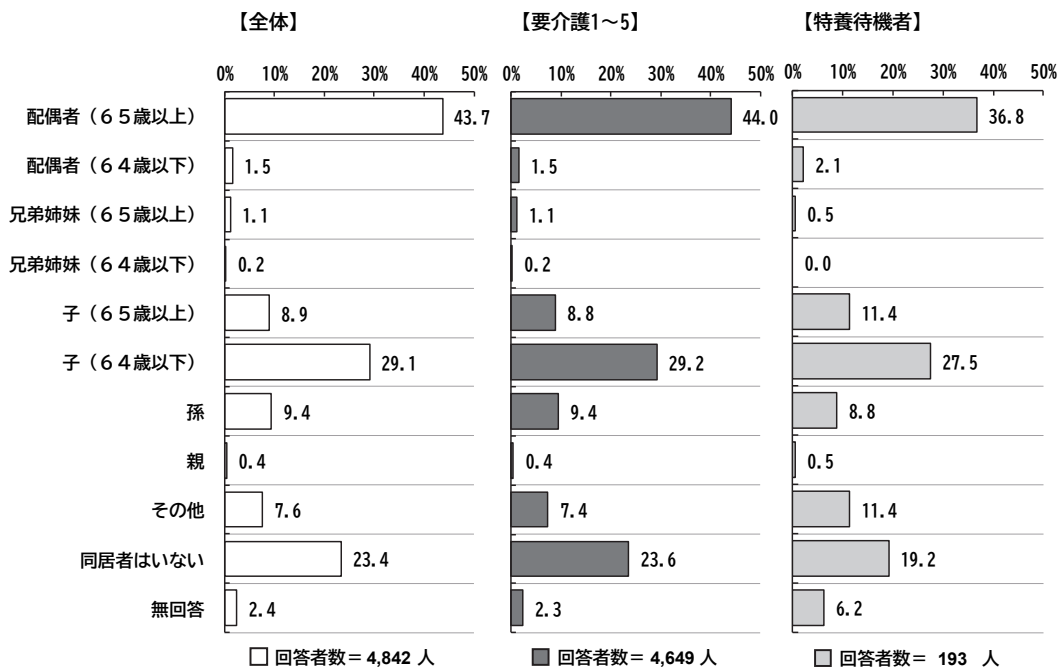
(当てはまるもの全てに○)

同居者について、「同居者はいない」は、要介護1～5が23.6%、特養待機者が19.2%となっている。

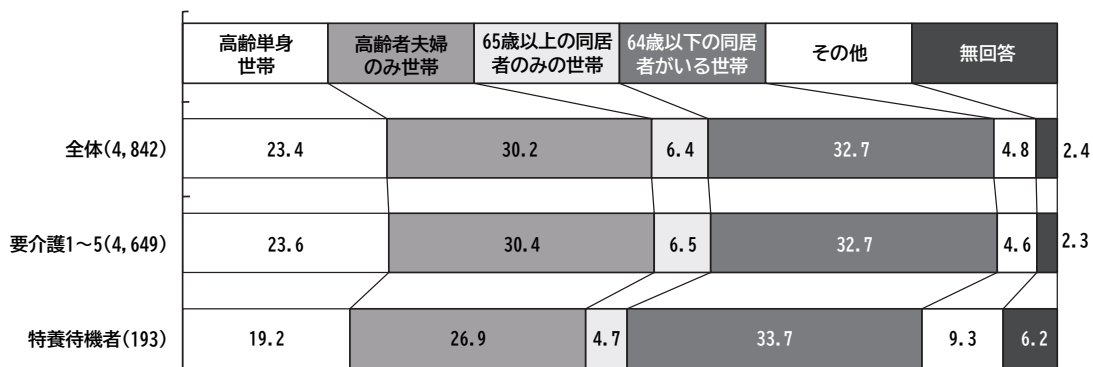
同居者がいる場合、要介護1～5は、「配偶者(65歳以上)」(44.0%)が最も高く、次いで「子(64歳以下)」(29.2%)、「孫」(9.4%)と続いている。特養待機者も、「配偶者(65歳以上)」(36.8%)が最も高く、次いで「子(64歳以下)」(27.5%)、「子(65歳以上)」(11.4%)と続いている。

また、高齢単身世帯(「同居者はいない」)は要介護1～5が23.6%、特養待機者が19.2%となっている。高齢者夫婦のみ世帯(「配偶者(65歳以上)」のみ回答)は、要介護1～5が30.4%、特養待機者が26.9%となっている。

図表 2-1 同居者(複数回答)



図表 2-2 【再分類】同居者(単数回答)



(2) 居住地

問5 あなたは、どちらの地域にお住まいですか。(○は1つ)

回答者の居住圏域については、下図のとおりである。

図表 2-3 居住圏域(単数回答)

	堺 第1	堺 第2	忠生 第1	忠生 第2	鶴川 第1	鶴川 第2	町田 第1	町田 第2	町田 第3	南 第1	南 第2	南 第3	無回答
全体(4,842)	5.8	6.8	8.3	8.5	8.1	8.8	9.0	8.1	8.5	9.1	8.3	8.7	2.0
要介護1~5(4,649)	6.0	6.9	8.4	8.4	7.9	8.8	8.9	8.0	8.6	8.9	8.2	8.8	2.0
特養待機者(193)	3.6	6.2	10.9	13.0	8.8	9.3	9.8	5.2	12.4	10.9	4.7	3.6	1.6

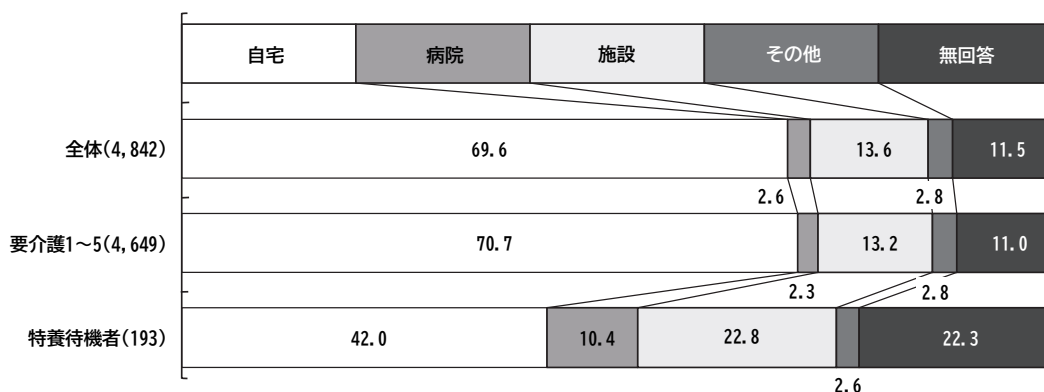
(3) 住居

問6 あなたは、現在どちらにお住まいですか。(〇は1つ)

現在の住まいについて、要介護1～5は、「自宅（兄弟姉妹、子、親戚等の家を含む）」(70.7%)が最も高く、次いで「施設（入所中）」(13.2%)、「病院（長期的な入院）」(2.3%)となっている。

特養待機者は、「自宅（兄弟姉妹、子、親戚等の家を含む）」(42.0%)が最も高く、次いで「施設（入所中）」(22.8%)、「病院（長期的な入院）」(10.4%)となっている。

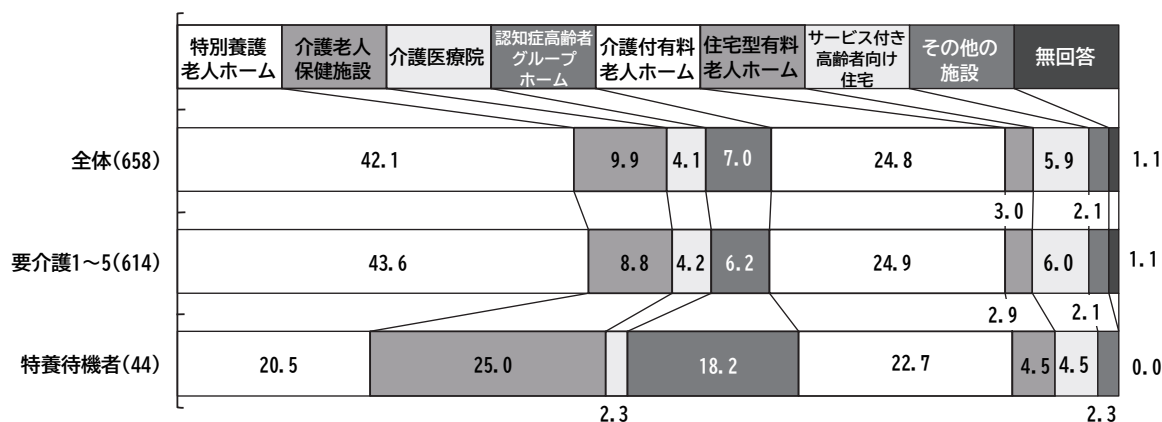
図表 2-4 現在の住まい(単数回答)



現在の住まい【施設】の種類について、要介護1～5は、「特別養護老人ホーム」(43.6%)が最も高く、次いで「介護付有料老人ホーム」(24.9%)、「介護老人保健施設」(8.8%)と続いている。

特養待機者は、「介護老人保健施設」(25.0%)が最も高く、次いで「介護付有料老人ホーム」(22.7%)、「特別養護老人ホーム」(20.5%※)と続いている。

図表 2-5 現在の住まい【施設】の種類(単数回答)



※特養待機者は、2022年4月1日時点の調査結果に基づき対象者を抽出しているため、特養待機者の「特別養護老人ホーム」には、2022年4月1日以後に入所した方が含まれる

問6で「1. 自宅」と回答した方におたずねします。

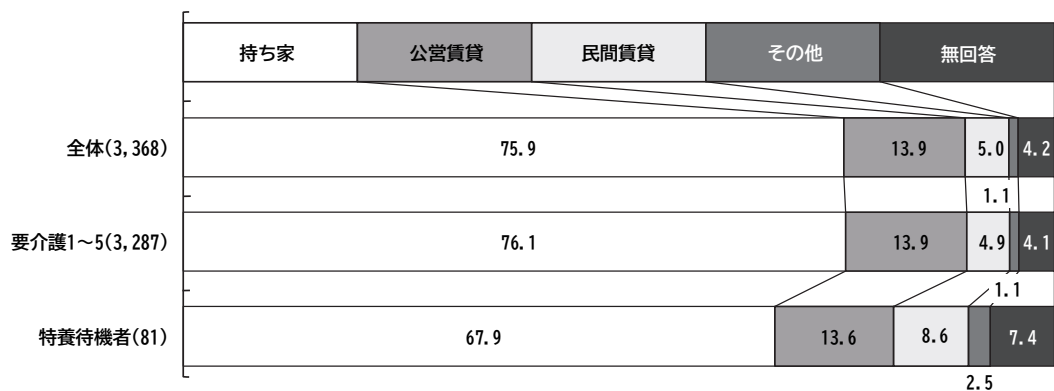
問6-1 現在のお住まいについて、所有の状況（持ち家／賃貸）と建物の種類をお答えください。（○はそれぞれ1つ）

問6-2 今後5年以内に現在の住まいから住み替えたい考えはありますか。（○は1つ）

現在の住まい【自宅】の方の住居の所有状況について、要介護1～5は、「持ち家」（76.1%）が最も高く、次いで「公営賃貸」（13.9%）、「民間賃貸」（4.9%）となっている。

特養待機者も「持ち家」（67.9%）が最も高く、次いで「公営賃貸」（13.6%）、「民間賃貸」（8.6%）となっている。

図表 2-6 住居の所有状況(単数回答)



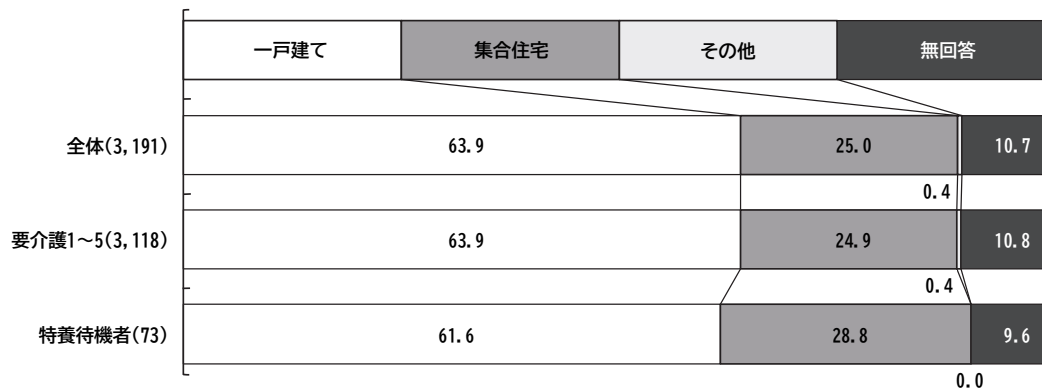
要介護 1～5 の住居の所有状況を居住地別にみると、「持ち家」の割合が高いのは、堺第 2 (91.7%)、鶴川第 1 (89.9%)、南第 1 (88.9%) となっている。一方、「公営賃貸」は、忠生第 2 (45.8%)、町田第 2 (31.7%)、南第 2 (22.4%) で高くなっている。

図表 2-7 住居の所有状況／居住地【要介護 1～5】

		回答者数(人)	持ち家	公営賃貸	民間賃貸	その他	無回答
全体		3,287	76.1	13.9	4.9	1.1	4.1
居住地別	堺第 1	181	76.8	13.3	1.7	0.0	8.3
	堺第 2	242	91.7	0.4	3.3	2.1	2.5
	忠生第 1	277	77.6	8.3	7.2	3.6	3.2
	忠生第 2	286	42.3	45.8	5.2	0.3	6.3
	鶴川第 1	247	89.9	0.4	6.1	2.0	1.6
	鶴川第 2	294	82.3	6.1	7.5	0.7	3.4
	町田第 1	277	74.7	15.2	5.1	1.1	4.0
	町田第 2	287	59.2	31.7	3.8	0.7	4.5
	町田第 3	307	85.7	5.9	2.9	1.0	4.6
	南第 1	287	88.9	0.7	5.9	1.0	3.5
	南第 2	281	70.5	22.4	3.9	0.4	2.8
	南第 3	301	77.7	12.6	4.7	0.0	5.0
	無回答	20	70.0	20.0	5.0	0.0	5.0

現在の住まい【自宅】（持ち家・公営賃貸・民間賃貸）の方の建物種類について、要介護1～5は、「一戸建て」が63.9%、「集合住宅（マンション・アパート等）」が24.9%となっている。
 特養待機者は、「一戸建て」が61.6%、「集合住宅（マンション・アパート等）」が28.8%となっている。

図表 2-8 【持ち家・賃貸】の建物種類(単数回答)

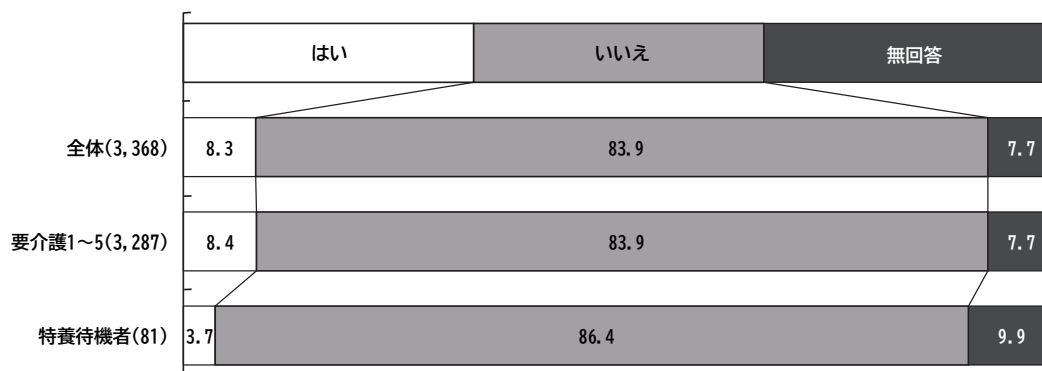


現在の住まい【自宅】の方の5年以内の住み替え意向について、要介護1～5は、「いいえ」が83.9%、「はい」が8.4%となっている。

特養待機者は、「いいえ」が86.4%、「はい」が3.7%となっている。

「はい」（住み替えたい）の割合は、要介護1～5（8.4%）が特養待機者（3.7%）を4.7ポイント上回っている。

図表 2-9 現在の住まい【自宅】の方の5年以内の住み替え意向(単数回答)



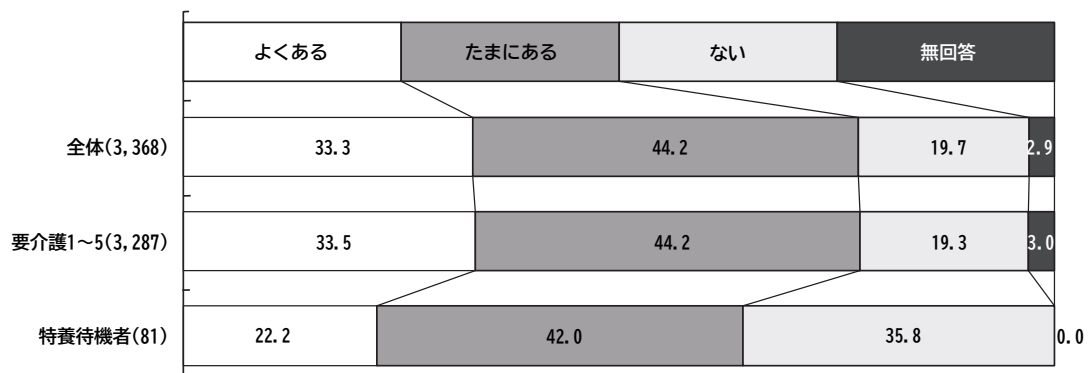
(4) 日中独居の状況

問 12 日中、一人になることがありますか。(○は1つ)

現在の住まい【自宅】の方の日中独居の状況について、要介護1～5は、「よくある」または「たまにある」との回答が77.7%を占め、「ない」の回答は19.3%となっている。

一方、特養待機者は、「よくある」または「たまにある」との回答が64.2%で、「ない」の回答は35.8%となっている。

図表 2-10 現在の住まい【自宅】の方の日中独居の状況(単数回答)



※現在の住まいが【自宅】の方に限定して、算出している

(5) 近所付き合いの有無

問 13 あなたは、地域のご近所の方とどのようなお付き合いをされていますか。

(○は1つ)

現在の住まい【自宅】の方の近所付き合いの有無について、要介護1～5は、「あいさつ程度の最低限の付き合いしかしていない」(44.5%)が最も高く、次いで「日常的に立ち話をする程度の付き合いはしている」(27.0%)、「全く付き合いをしていない」(17.0%)となっている。

特養待機者は、「あいさつ程度の最低限の付き合いしかしていない」(34.6%)が最も高く、次いで「全く付き合いをしていない」(28.4%)、「日常的に立ち話をする程度の付き合いはしている」(19.8%)となっている。

図表 2-11 現在の住まい【自宅】の方の近所付き合いの有無(単数回答)

	互いに相談したり日用品を貸し借りするなど、生活面で協力しあっている人がいる	日常的に立ち話をする程度の付き合いはしている	あいさつ程度の最低限の付き合いしかしていない	全く付き合いをしていない	無回答
全体(3,368)	6.7	26.8	44.3	17.3	5.0
要介護1～5(3,287)	6.7	27.0	44.5	17.0	4.8
特養待機者(81)	4.9	19.8	34.6	28.4	12.3

※現在の住まいが【自宅】の方に限定して、算出している

要介護 1～5 の居住地域別でみると、「互いに相談したり日用品を貸し借りするなど、生活面で協力しあっている人がいる」は、町田第 2 (9.9%) が最も高く、次いで町田第 3 (8.7%)、堺第 1 (8.2%) となっている。

「あいさつ程度の最低限の付き合いしかしていない」は、忠生第 1 (49.1%) が最も高く、次いで町田第 1、南第 3 (ともに 47.4%) となっている。

「全く付き合いをしていない」は、堺第 2、町田第 1 (ともに 20.0%) が最も高く、次いで南第 1 (19.3%) となっている。

図表 2-12 現在の住まい【自宅】の方の近所付き合いの有無／居住地域【要介護 1～5】

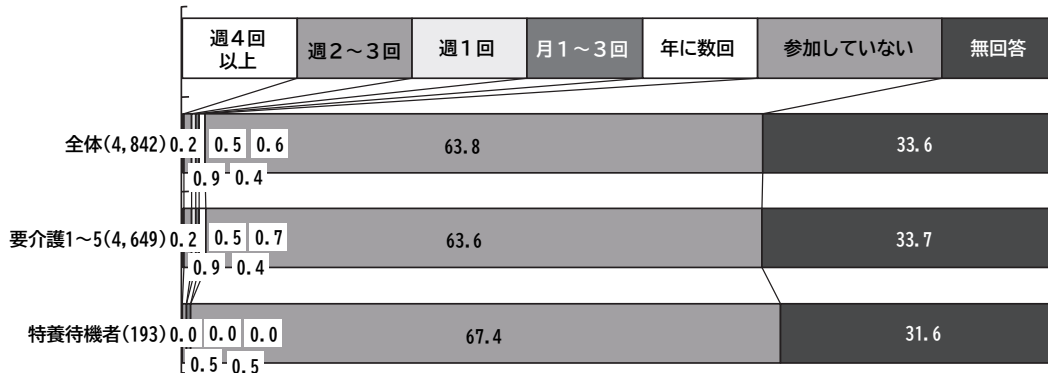
		回答者数(人)	互いに相談したり日用品を貸し借りするなど、生活面で協力しあっている人がいる	日常的に立ち話をする程度の付き合いはしている	あいさつ程度の最低限の付き合いしかしていない	全く付き合いをしていない	無回答
全体		3,368	6.7	26.8	44.3	17.3	5.0
居住地域別	堺第 1	183	8.2	25.7	47.0	16.4	2.7
	堺第 2	245	4.1	31.0	40.0	20.0	4.9
	忠生第 1	281	7.5	25.3	49.1	14.6	3.6
	忠生第 2	294	5.8	26.9	45.6	17.7	4.1
	鶴川第 1	260	7.3	33.5	40.0	15.8	3.5
	鶴川第 2	300	6.3	24.3	46.0	16.7	6.7
	町田第 1	285	5.3	21.4	47.4	20.0	6.0
	町田第 2	292	9.9	27.7	41.1	17.1	4.1
	町田第 3	310	8.7	26.8	39.0	17.7	7.7
	南第 1	296	6.8	26.4	42.2	19.3	5.4
	南第 2	290	4.8	28.6	47.2	15.2	4.1
	南第 3	310	5.8	25.8	47.4	15.8	5.2

(6) 会・グループへの参加頻度

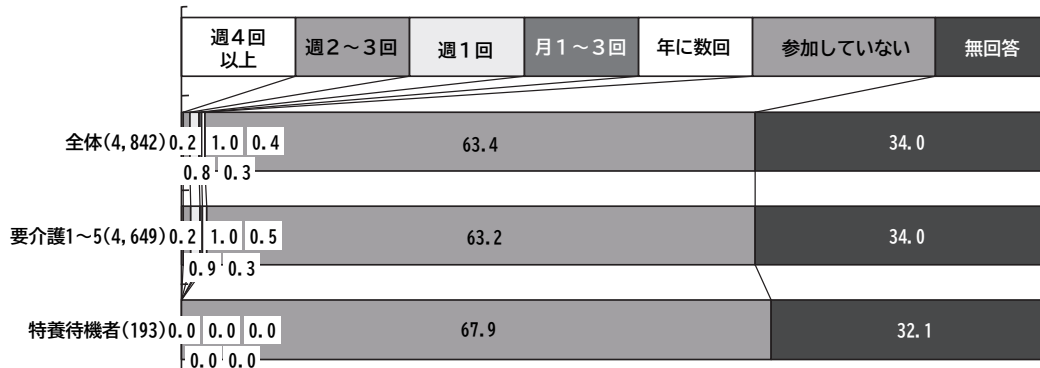
問 14 あなたは、下記のような会・グループにどのくらいの頻度で参加していますか。
(それぞれ○は1つ)

会・グループへの参加頻度について、全体で『参加している』(「週4回以上」+「週2～3回」+「週1回」+「月1～3回」+「年に数回」)の割合が最も高かったのは「健康体操やサロンなどの介護予防のための通いの場」(14.1%)となっている。

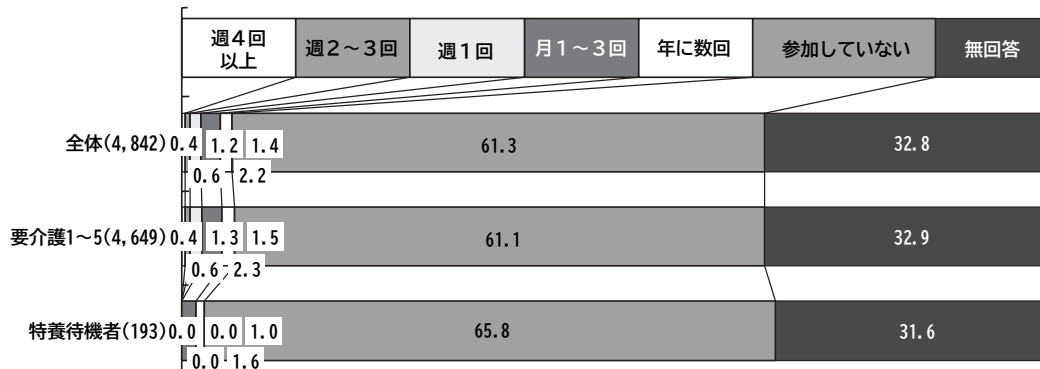
図表 2-13① ボランティアのグループ(単数回答)



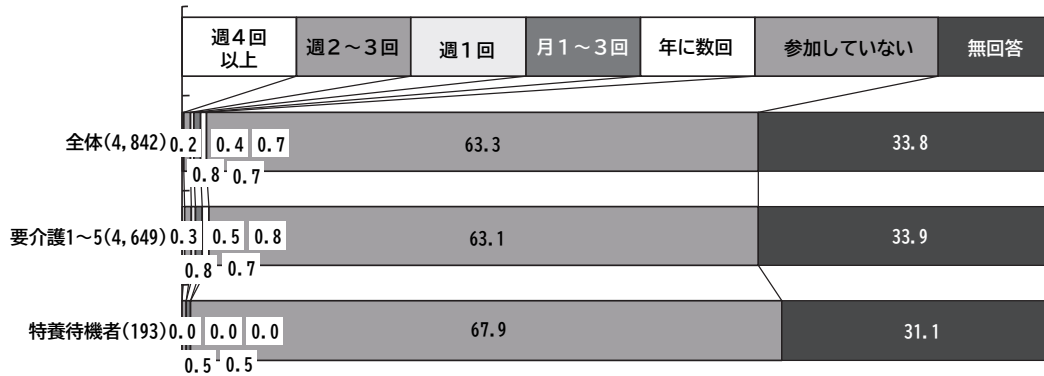
図表 2-13② スポーツ関係のグループやクラブ(単数回答)



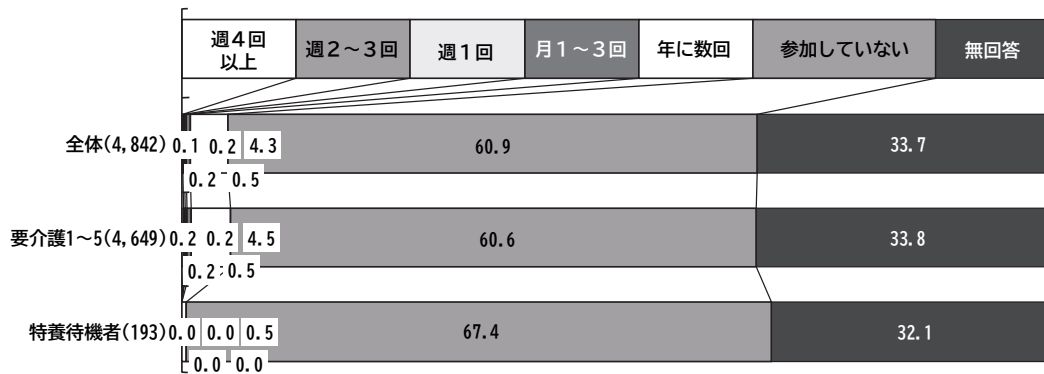
図表 2-13③ 趣味関係のグループ(単数回答)



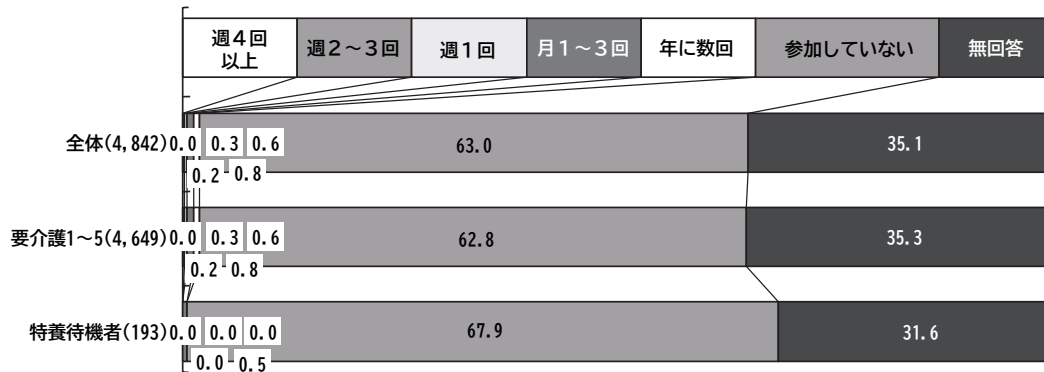
図表 2-13④ 老人クラブ(単数回答)



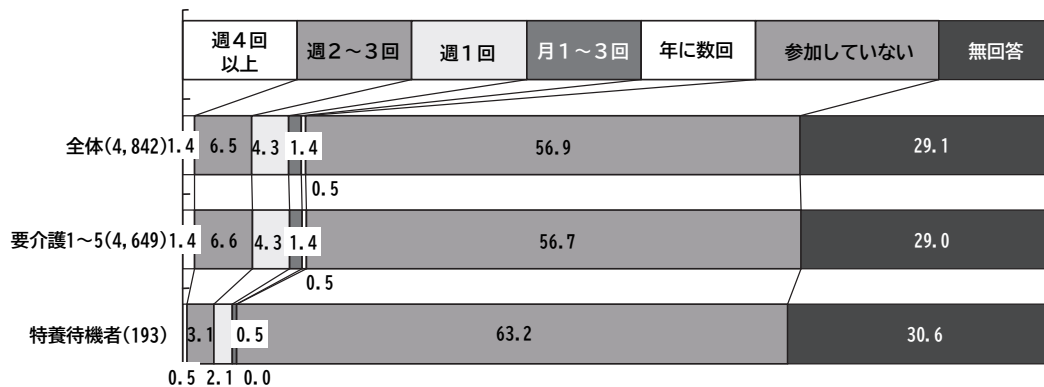
図表 2-13⑤ 町内会・自治会(単数回答)



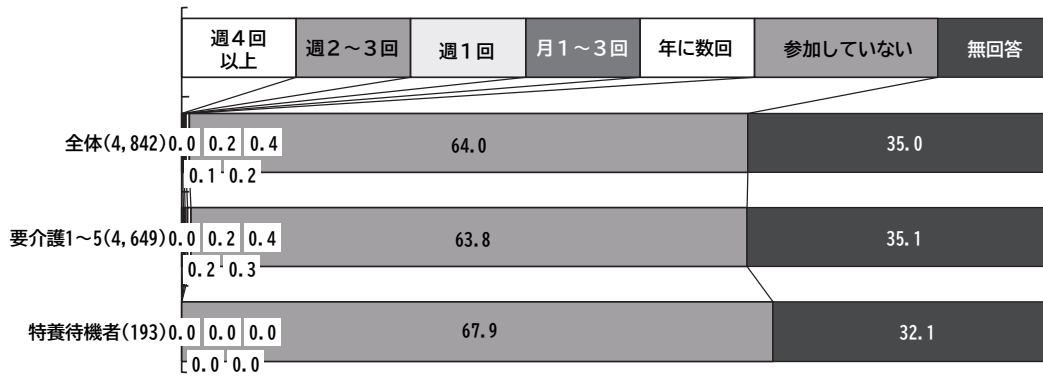
図表 2-13⑥ 学習・教養サークル(単数回答)



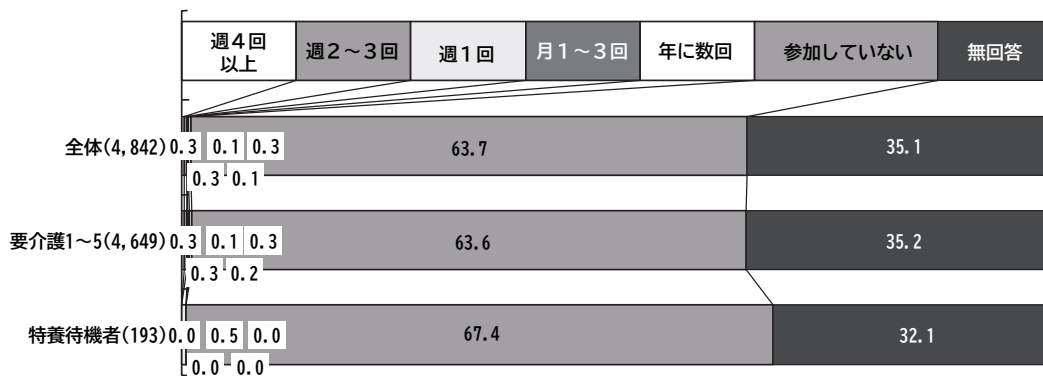
図表 2-13⑦ 健康体操やサロンなどの介護予防のための通いの場(単数回答)



図表 2-13⑧ 特技や経験を他者に伝える活動(単数回答)



図表 2-13⑨ 収入のある仕事(単数回答)



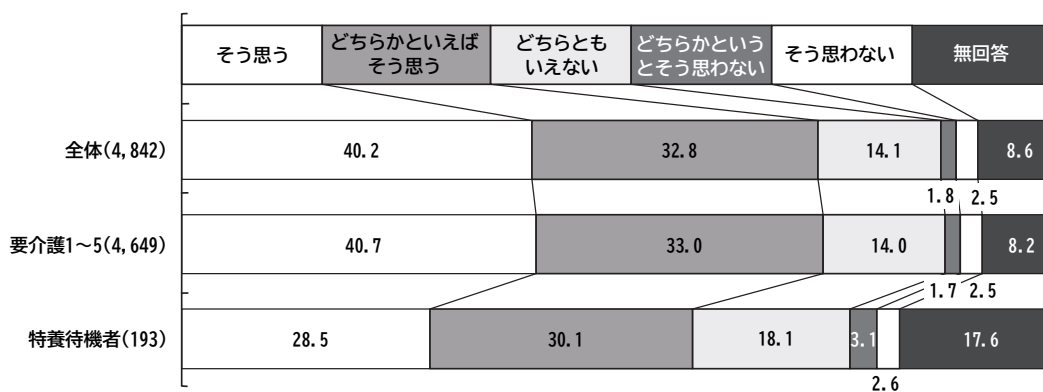
(7) 生活や健康に関する自身の意思が尊重されているか

問 15 自身の生活（住まいや趣味、暮らし方等）や、健康（受診や治療方針等）について決めるとき、周りの人はあなたの考えを尊重してくれていると思いますか。

（○は1つ）

生活や健康に関する自身の意思が尊重されているかについて、『そう思う』（「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」）の割合は、要介護1～5（73.7%）が特養待機者（58.6%）を15.1ポイント上回っている。

図表 2-14 生活や健康に関する自身の意思の尊重(単数回答)



(8) 情報入手の際、日常的に使用している媒体

問 16 次の中で、情報を得るために日常的に使用しているものはありますか。

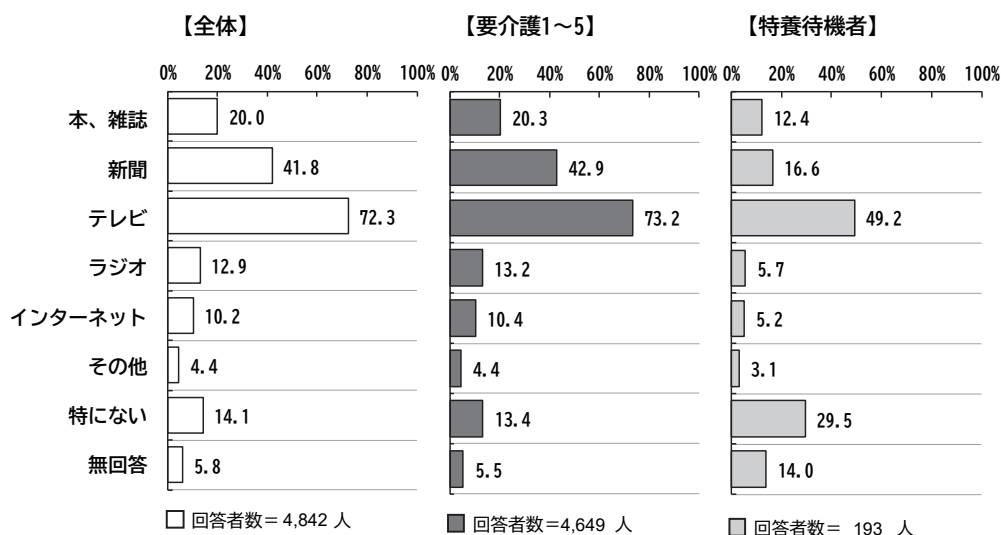
(当てはまるもの全てに○)

情報入手の際、日常的に使用している媒体について、要介護1～5は、「テレビ」(73.2%)が最も高く、次いで「新聞」(42.9%)、「本、雑誌」(20.3%)と続いている。

特養待機者は、「テレビ」(49.2%)が最も高く、次いで「特にない」(29.5%)、「新聞」(16.6%)と続いている。

「インターネット」の割合をみると、要介護1～5で10.4%、特養待機者で5.2%といずれも低くなっている。また、要介護1～5の「インターネット」の割合を年齢区分別でみると、前期高齢者の27.3%に対し、後期高齢者は8.1%と、顕著な差がみられる。

図表 2-15 情報入手の際、日常的に使用している媒体(複数回答)



図表 2-16 情報入手の際、日常的に使用している媒体／年齢区分【要介護1～5】

		回答者数(人)	本、雑誌	新聞	テレビ	ラジオ	インターネット	その他	特にない	無回答
全体		4,649	20.3	42.9	73.2	13.2	10.4	4.4	13.4	5.5
年齢区分	前期高齢者	565	21.6	32.6	74.7	12.2	27.3	4.1	11.0	4.1
	後期高齢者	4,001	20.1	44.3	73.1	13.4	8.1	4.3	14.0	5.5

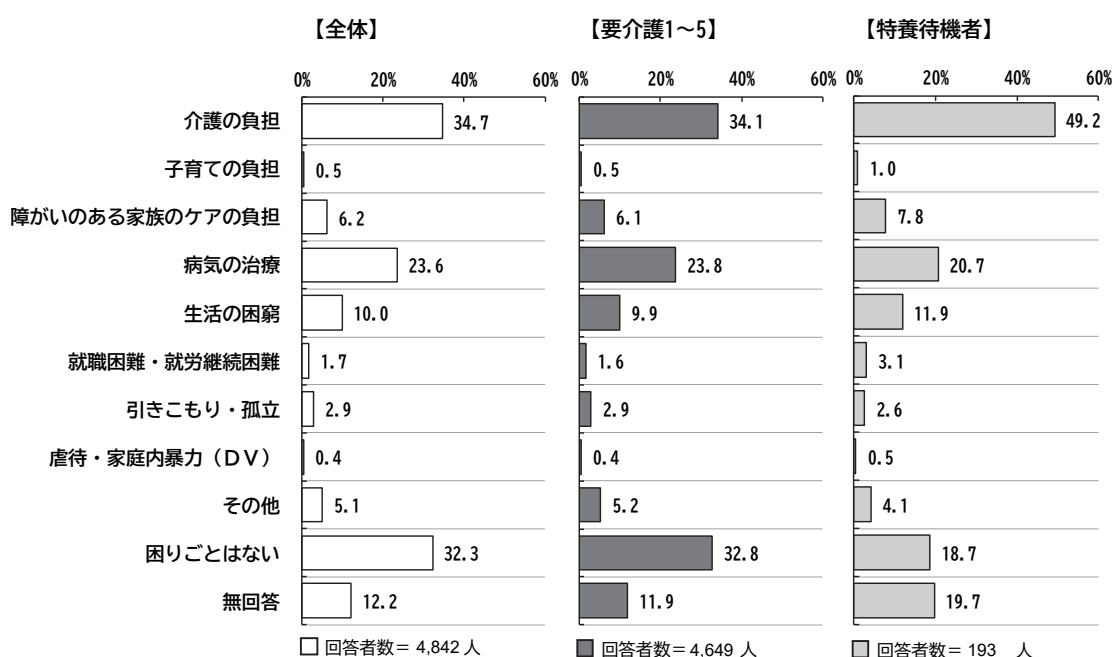
(9) 介護や子育て等、困りごとの有無

問 17 あなたの世帯において、介護や子育てによる負担、生活困窮といった困りごとはありませんか。(当てはまるもの全てに○)

介護や子育て等、困りごとの有無について、要介護1～5は、「介護の負担」(34.1%)が最も高く、次いで「困りごとはない」(32.8%)、「病気の治療」(23.8%)と続いている。

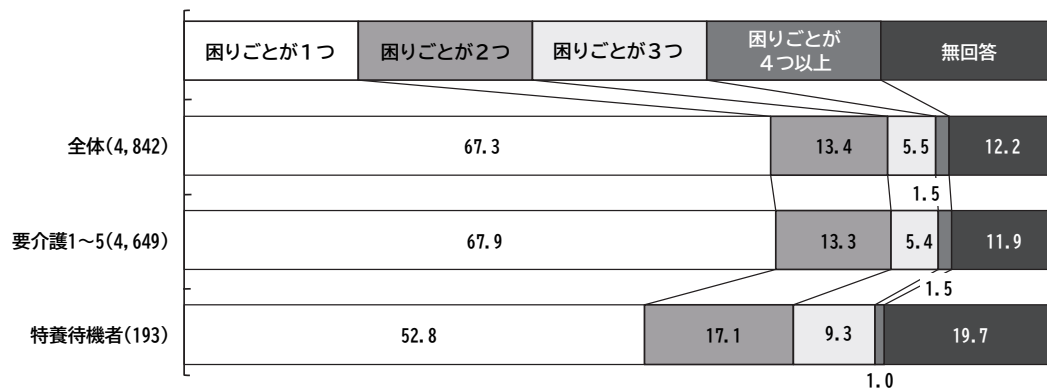
特養待機者は、「介護の負担」(49.2%)が最も高く、次いで「病気の治療」(20.7%)、「困りごとはない」(18.7%)と続いている。

図表 2-17 介護や子育て等、困りごとの有無(複数回答)



困りごとの数をみると、困りごとが2つ以上の割合は、特養待機者（27.4%）が要介護1～5（20.2%）を7.2ポイント上回っている。

図表 2-18 困りごとの数



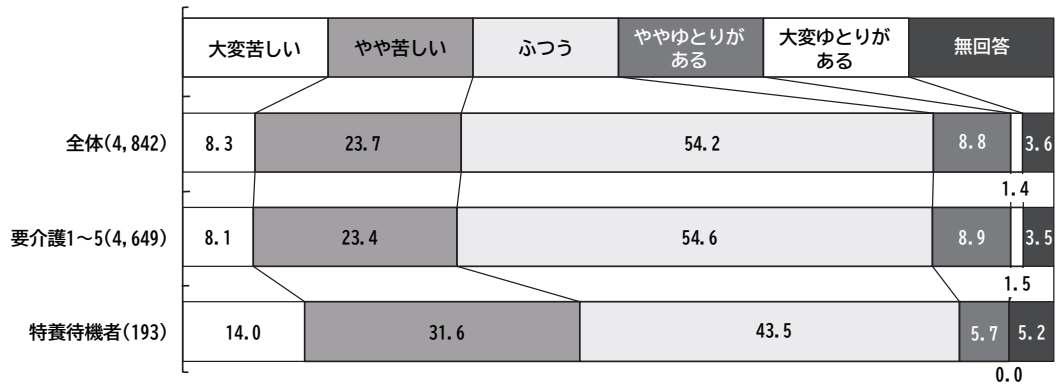
(10) 家計状況

問 18 現在の暮らし（家計）の状況を総合的にみてどう感じていますか。（○は1つ）

家計状況について、「ふつう」の割合は要介護1～5が54.6%、特養待機者が43.5%となっている。

『苦しい』（「大変苦しい」+「やや苦しい」）の割合は、特養待機者（45.6%）が要介護1～5（31.5%）を14.1ポイント上回っている。

図表 2-19 家計状況(単数回答)

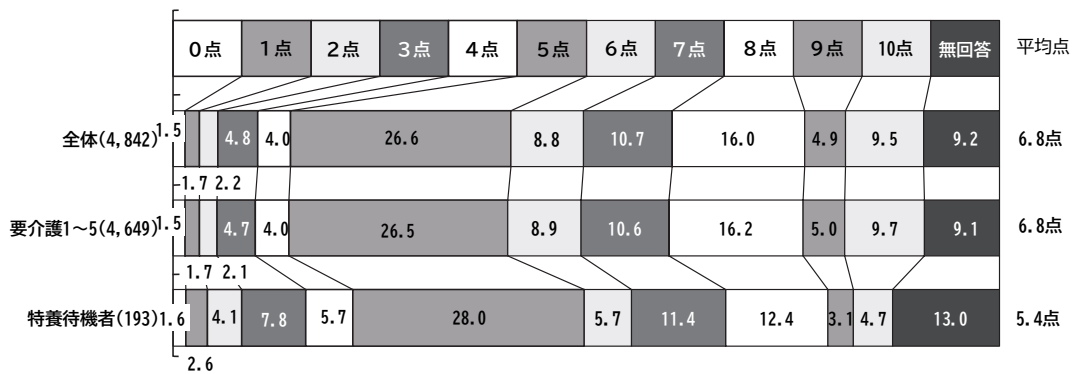


(11) 幸福度

問 19 あなたは、現在どの程度幸せですか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてご回答ください。(○は1つ)

幸福度の平均点をみると、要介護1～5は6.8点、特養待機者は5.4点となっている。

図表 2-20 幸福度(単数回答)



3. 身体や介護・介助の状況について

(1) 治療中の病気や後遺症のある病気の有無

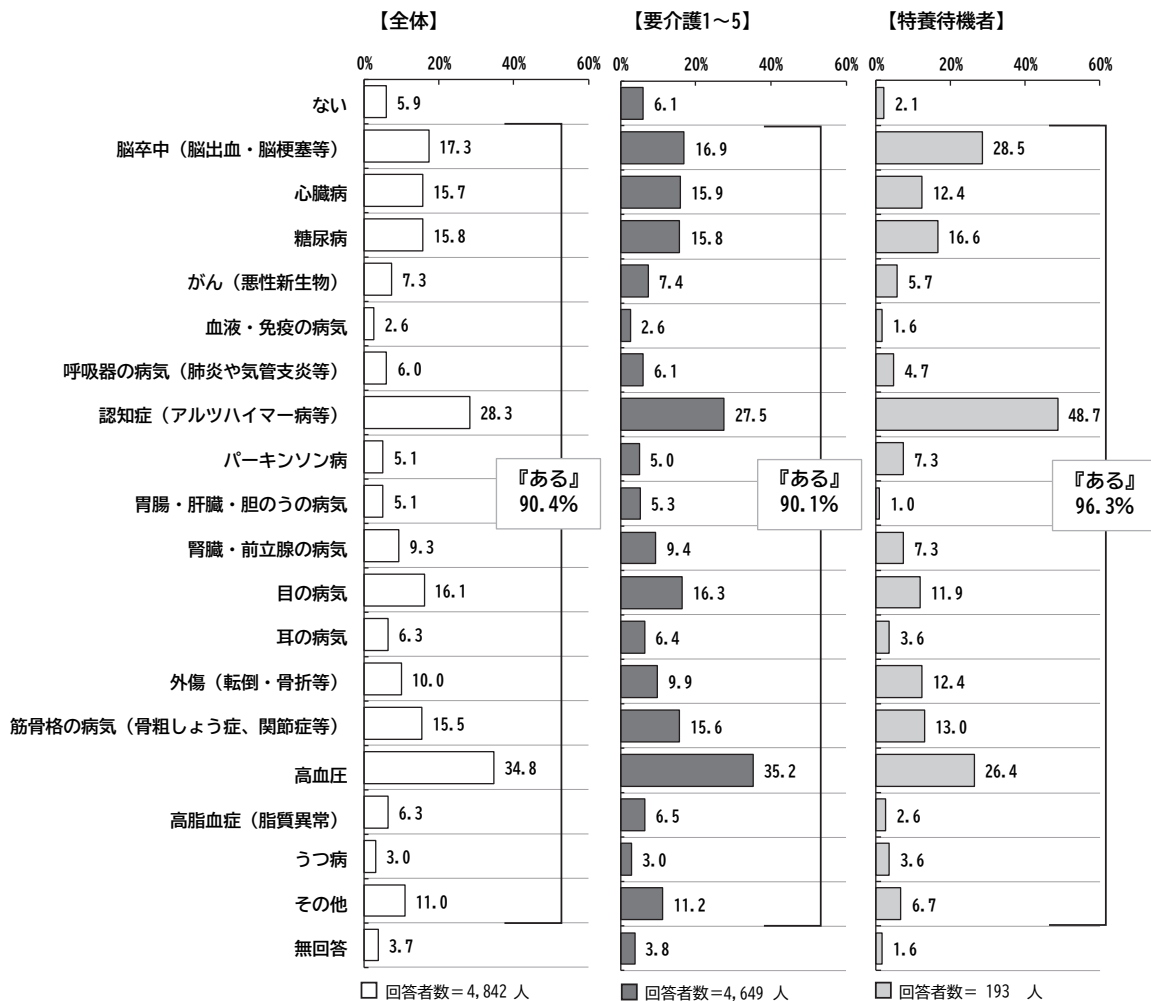
問7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(当てはまるもの全てに○)

治療中の病気や後遺症のある病気の有無について、第3位までをみると、要介護1～5は、「高血圧」(35.2%)が最も高く、次いで「認知症(アルツハイマー病等)」(27.5%)、「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」(16.9%)となっている。

特養待機者は、「認知症(アルツハイマー病等)」(48.7%)が最も高く、次いで「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」(28.5%)、「高血圧」(26.4%)となっている。

治療中の病気や後遺症が『ある』割合は、特養待機者(96.3%)が要介護1～5(90.1%)を6.2ポイント上回っている。

図表 3-1 治療中の病気や後遺症のある病気の有無(複数回答)



※『ある』=100%-「ない」-「無回答」

要介護 1～5 の治療中の病気や後遺症のある病気について、要介護度別でみると、介護度 4～5（重度）は、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」「認知症（アルツハイマー病等）」「パーキンソン病」「外傷（転倒・骨折等）」において、介護度 1～3（中度）の割合を上回っている。

図表 3-2 治療中の病気や後遺症のある病気の有無／要介護度【要介護 1～5】

		回答者数(人)	ない	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	がん(悪性新生物)	血液・免疫の病気	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	認知症 (アルツハイマー病等)
全体		4,649	6.1	16.9	15.9	15.8	7.4	2.6	6.1	27.5
要介護度別	介護度 1～3(中度)	2,681	5.8	15.0	18.2	16.3	8.3	3.2	6.8	22.8
	介護度 4～5(重度)	1,572	3.8	22.3	14.1	16.2	6.6	1.8	5.6	41.0
	わからない・その他	171	28.4	8.3	9.2	9.2	2.8	2.8	3.7	8.3

		回答者数(人)	パーキンソン病	胃腸・肝臓・胆のうの 病気	腎臓・前立腺の病気	目の病気	耳の病気	外傷(転倒・骨折等)	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	高血圧
全体		4,649	5.0	5.3	9.4	16.3	6.4	9.9	15.6	35.2
要介護度別	介護度 1～3(中度)	2,681	3.8	6.3	10.6	19.2	7.1	10.0	18.2	39.2
	介護度 4～5(重度)	1,572	8.0	3.6	8.4	12.6	5.3	11.5	13.0	32.1
	わからない・その他	171	0.0	5.5	4.6	11.0	8.3	3.7	10.1	22.9

		回答者数(人)	高脂血症(脂質異常)	うつ病	その他	無回答
全体		4,649	6.5	3.0	11.2	3.8
要介護度別	介護度 1～3(中度)	2,681	7.6	3.5	11.7	1.5
	介護度 4～5(重度)	1,572	5.8	2.4	11.5	1.9
	わからない・その他	171	1.8	1.8	6.4	3.7

(2) 要介護認定状況

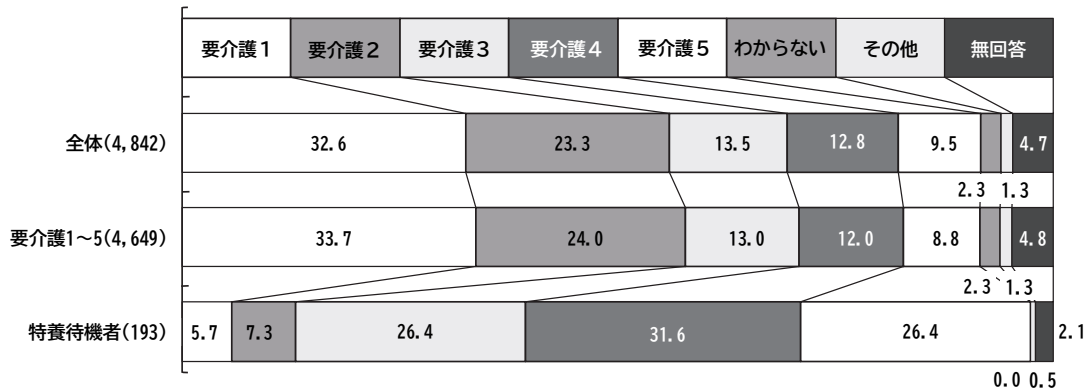
問8 あなたの要介護度は次のうちどれですか。(○は1つ)

要介護認定状況について、要介護1～5は、「要介護1」(33.7%)と「要介護2」(24.0%)の割合が高くなっている。

一方、特養待機者は、「要介護4」(31.6%)と「要介護3」「要介護5」(ともに26.4%)の割合が高くなっている。

また、要介護1～5の要介護認定状況について、年齢層別でみると、94歳以下までは「要介護1」の割合が最も高くなっているが、95～99歳では「要介護2」、100歳以上では「要介護4」の割合が最も高くなっている。

図表 3-3 要介護認定状況(単数回答)



図表 3-4 要介護認定状況／年齢層【要介護1～5】

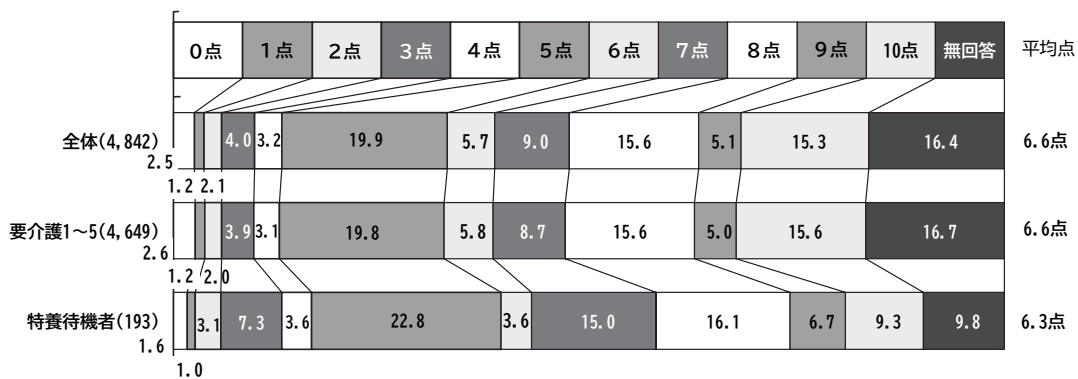
		回答者数(人)	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	わからない	その他	無回答
全体		4,649	33.7	24.0	13.0	12.0	8.8	2.3	1.3	4.8
年齢層別	65～69歳	152	30.3	25.7	12.5	11.2	9.2	3.3	2.6	5.3
	70～74歳	413	33.2	24.0	15.0	9.4	10.4	2.7	1.5	3.9
	75～79歳	597	35.7	25.0	10.2	11.1	10.2	1.5	1.0	5.4
	80～84歳	1,052	37.5	22.8	13.1	9.9	7.8	2.4	2.1	4.5
	85～89歳	1,189	34.7	24.8	12.2	11.9	7.7	2.7	1.3	4.8
	90～94歳	821	32.8	22.5	15.1	13.0	8.9	2.1	0.7	4.9
	95～99歳	301	23.3	26.6	13.0	20.3	12.3	0.7	0.7	3.3
	100歳以上	41	14.6	19.5	12.2	31.7	17.1	2.4	0.0	2.4

(3) 介護保険サービスの満足度

問9 あなたは、あなた自身またはあなたと同居するご家族が利用する介護保険のサービスについて、満足していますか。「不満である」を0点、「満足である」を10点としてご回答ください。(〇は1つ)

満足度の平均点をみると、要介護1～5は6.6点、特養待機者は6.3点となっている。

図表 3-5 介護保険サービスの満足度(単数回答)



(4) 介護・介助が必要になった主な原因

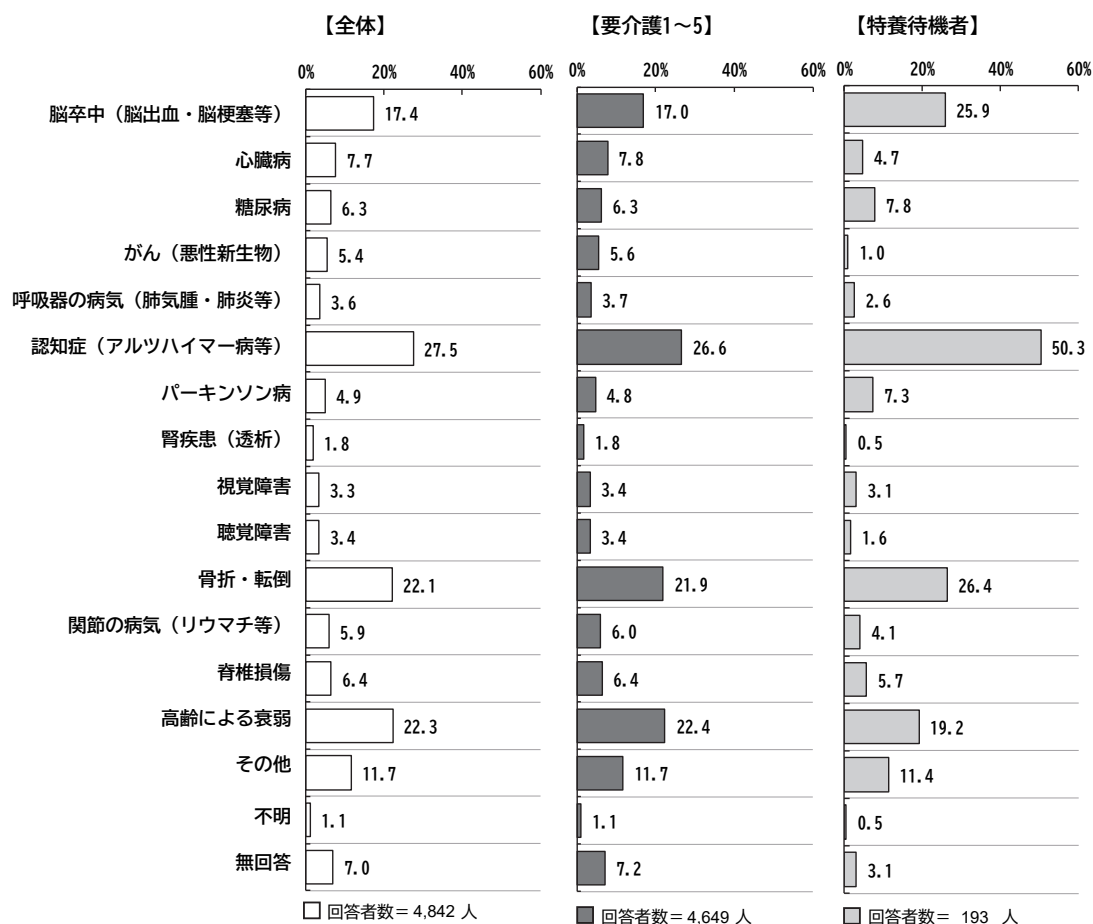
問 10 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(当てはまるもの全てに○)

介護・介助が必要になった主な原因について、第3位までをみると、要介護1～5は、「認知症（アルツハイマー病等）」（26.6%）が最も高く、次いで「高齢による衰弱」（22.4%）、「骨折・転倒」（21.9%）となっている。

特養待機者は、「認知症（アルツハイマー病等）」（50.3%）が最も高く、次いで「骨折・転倒」（26.4%）、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」（25.9%）となっている。

また、「認知症（アルツハイマー病等）」は、特養待機者が要介護1～5を23.7ポイント上回っている。

図表 3-6 介護・介助が必要になった主な原因(複数回答)



要介護1～5の介護・介助が必要になった主な原因を年齢区分別で見ると、前期高齢者は「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」（30.8%）が最も高くなっている。一方、後期高齢者は、「認知症（アルツハイマー病等）」（28.4%）が最も高くなっている。

図表 3-7 介護・介助が必要になった主な原因／年齢区分【要介護1～5】

		回答者数(人)	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	がん(悪性新生物)	呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	腎疾患(透析)	視覚障害
全体		4,649	17.0	7.8	6.3	5.6	3.7	26.6	4.8	1.8	3.4
年齢区分	前期高齢者	565	30.8	6.0	7.8	10.1	3.9	15.0	10.1	3.5	3.5
	後期高齢者	4,001	15.0	8.1	6.0	5.0	3.6	28.4	4.0	1.6	3.4

		回答者数(人)	聴覚障害	骨折・転倒	関節の病気 (リウマチ等)	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
全体		4,649	3.4	21.9	6.0	6.4	22.4	11.7	1.1	7.2
年齢区分	前期高齢者	565	1.1	9.6	5.7	6.7	6.4	15.8	1.1	5.3
	後期高齢者	4,001	3.8	23.7	6.1	6.3	24.8	11.1	1.1	7.1

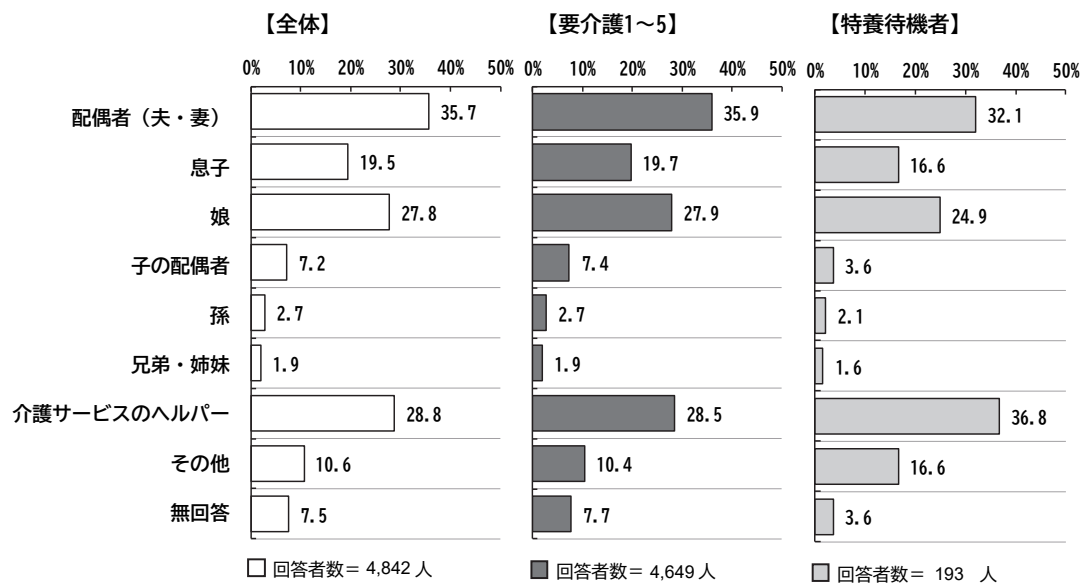
(5) 主な介護者

問11 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(当てはまるもの全てに○)

主な介護者について、要介護1～5は、「配偶者（夫・妻）」（35.9％）が最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」（28.5％）、「娘」（27.9％）と続いている。

特養待機者は、「介護サービスのヘルパー」（36.8％）が最も高く、次いで「配偶者（夫・妻）」（32.1％）、「娘」（24.9％）と続いている。

図表 3-8 主な介護者(複数回答)



現在の住まい【自宅】の方で、要介護1～5の主な介護者を同居者別でみると、高齢者世帯（同居者はいない）では「介護サービスのヘルパー」（49.7%）が、高齢者夫婦のみの世帯（配偶者65歳以上）では「配偶者（夫・妻）」（83.6%）が、65歳以上の同居者のみの世帯と64歳以下の同居者がいる世帯では「娘」（それぞれ47.5%、47.2%）が、最も高くなっている。

図表 3-9 主な介護者／同居者【要介護1～5】

		回答者数(人)	配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
全体		3,287	44.6	22.5	33.4	8.2	3.2	1.8	21.4	5.4	6.6
同居者別	高齢単身世帯 (同居者はいない)	563	2.1	25.9	36.1	6.6	2.3	4.8	49.7	11.2	8.7
	高齢者夫婦のみ世帯 (配偶者65歳以上)	1,131	83.6	10.0	14.8	2.7	0.9	0.3	17.3	3.6	7.3
	65歳以上の同居者のみの世帯	213	7.4	36.9	47.5	18.0	1.4	9.7	13.8	5.5	2.3
	64歳以下の同居者がいる世帯	585	36.8	29.7	47.2	11.0	6.1	0.4	14.2	3.4	5.4

※現在の住まいが【自宅】の方に限定して、算出している

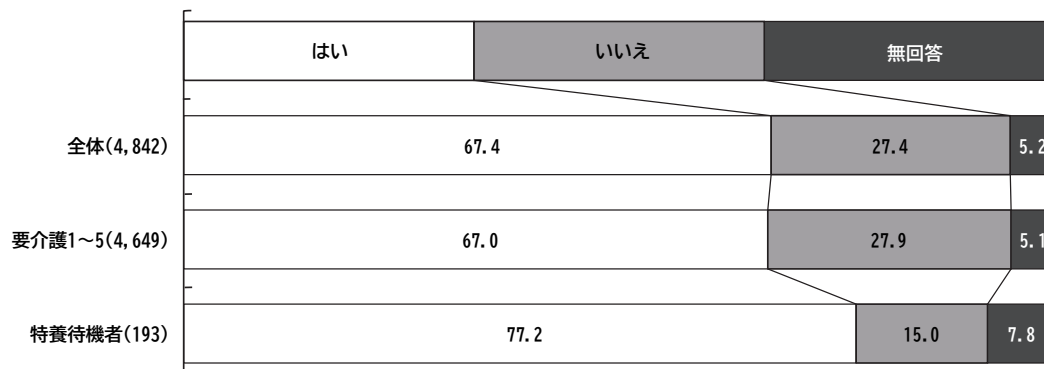
4. 物忘れについて

(1) 認知機能

問 20 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)
問 21 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(○は1つ)
問 22 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

物忘れが多いと感じるかについて、要介護1～5は、「はい」が67.0%となっている。
 特養待機者は、「はい」が77.2%となっている。

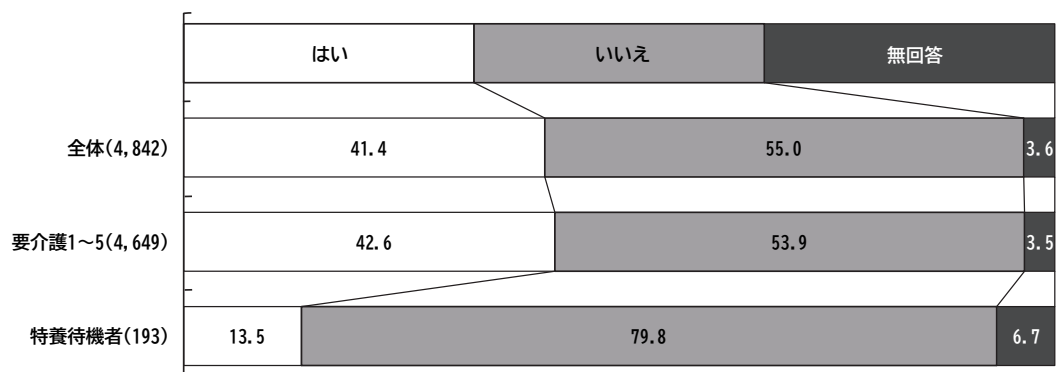
図表 4-1 物忘れについて(単数回答)



電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについて、要介護1～5は、「いいえ」が53.9%となっている。

特養待機者は、「いいえ」が79.8%となっている。

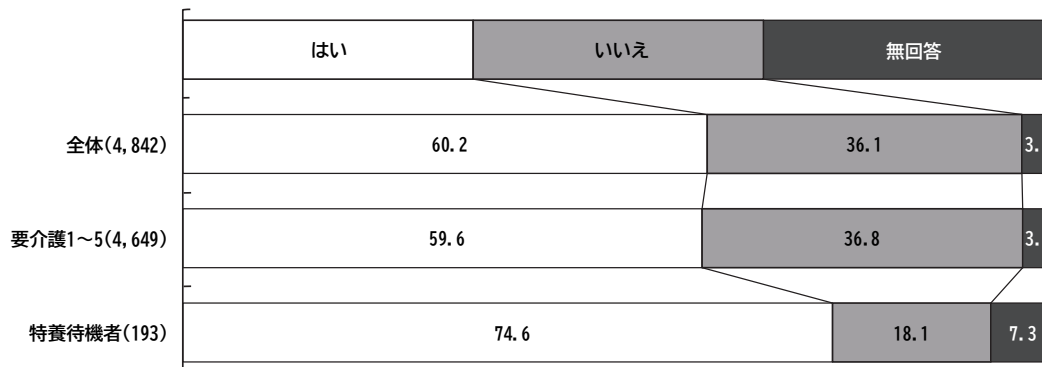
図表 4-2 電話について(単数回答)



今日が何月何日かわからないことがあるかについて、要介護1～5は、「はい」が59.6%となっている。

特養待機者は、「はい」が74.6%となっている。

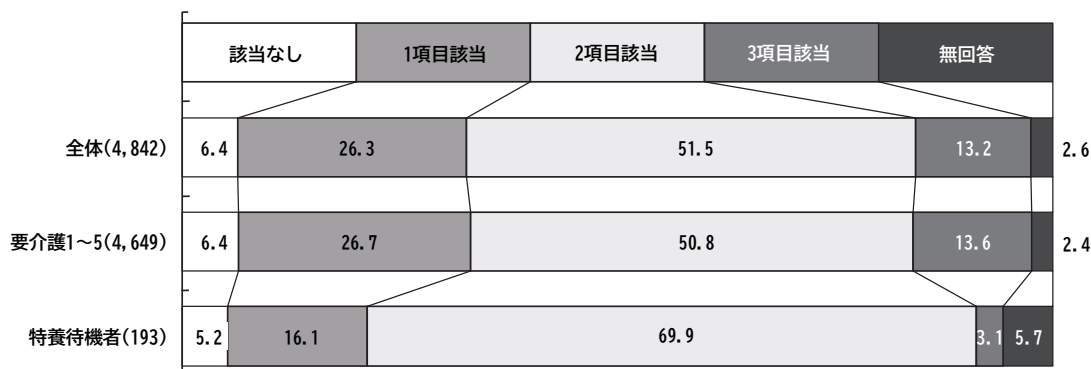
図表 4-3 日付について(単数回答)



認知機能(問20～問22)の該当状況については、特養待機者は「2項目該当」が69.9%となっている。

「3項目該当」は、要介護1～5(13.6%)が特養待機者(3.1%)を10.5ポイント上回っている。

図表 4-4 認知機能の項目該当数



要介護1～5の年齢区別にみると、「該当なし」「1項目該当」は前期高齢者の割合が高く、「2項目該当」「3項目該当」は後期高齢者が高くなっている。

図表 4-5 認知機能の項目該当数/年齢区分【要介護1～5】

		回答者数(人)	該当なし	1項目該当	2項目該当	3項目該当	無回答
全体		4,649	6.2	26.3	49.9	13.4	2.3
年齢区分	前期高齢者	565	9.6	36.3	42.7	9.6	1.9
	後期高齢者	4,001	5.9	25.5	52.0	14.2	2.4

(2) 認知症の診断の有無

問 23 あなたは病院で認知症と診断されたことがありますか。(○は1つ)

問 23-1 問 20 で「1. はい」と回答した方におたずねします。

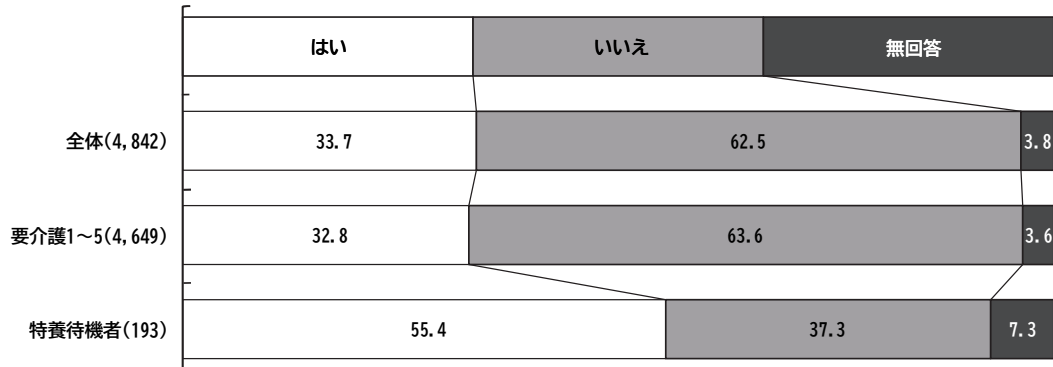
認知症の症状を理由に、次のサービス等の利用を断られたことはありますか。

(当てはまるもの全てに○)

認知症と診断されたことがあるかについて、要介護1～5は、「はい」が32.8%となっている。特養待機者は、「はい」が55.4%で、要介護1～5を22.6ポイント上回っている。

また、要介護1～5を年齢区分別でみると、認知症と診断された方（「はい」と回答）は、前期高齢者が21.6%なのに対し、後期高齢者では34.6%と高くなっている。

図表 4-6 認知症診断の有無(単数回答)



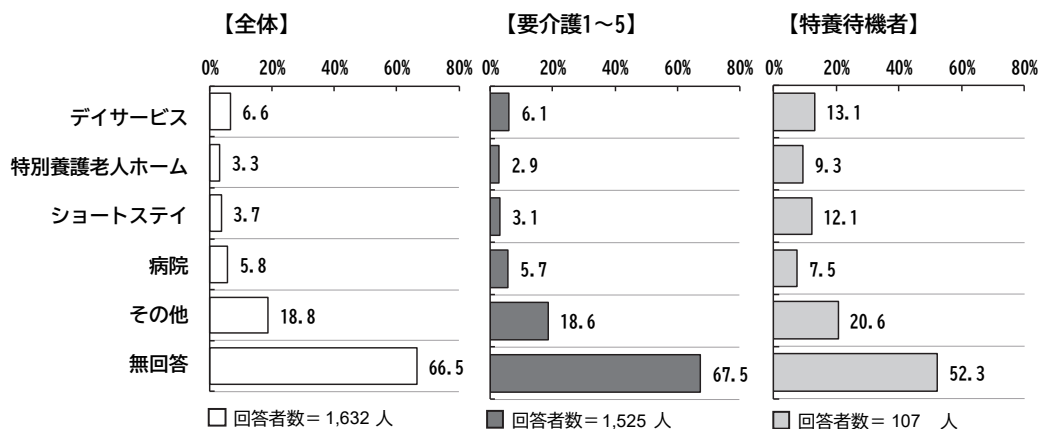
図表 4-7 認知症診断の有無／年齢区分【要介護1～5】

		回答者数(人)	はい (%)	いいえ (%)	無回答 (%)
全体		4,649	32.8	63.6	3.6
年齢区分	前期高齢者	565	21.6	75.4	3.0
	後期高齢者	4,001	34.6	61.8	3.5

認知症と診断された方に、認知症を理由にサービス利用を断られたサービスについてたずねたところ、要介護1～5は、「デイサービス」(6.1%)が最も高く、次いで「病院」(5.7%)、「ショートステイ」(3.1%)となっている。

特養待機者は、「デイサービス」(13.1%)が最も高く、次いで「ショートステイ」(12.1%)、「特別養護老人ホーム」(9.3%)となっている。

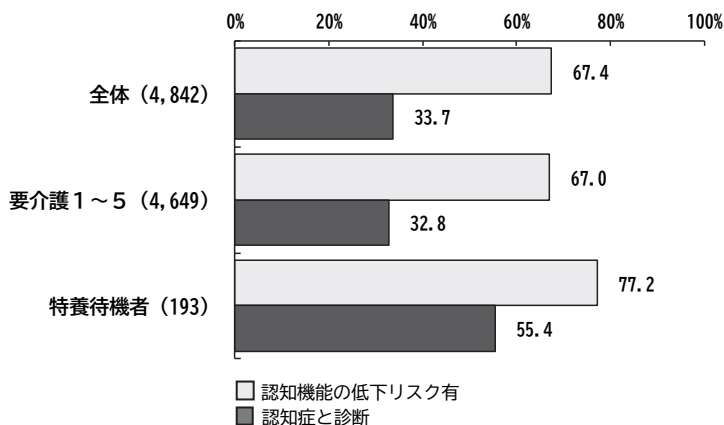
図表 4-8 認知症を理由にサービス利用を断られたサービス(複数回答)



(3) 認知機能低下リスクと認知症

認知機能低下リスクが有る方(物忘れが多いと感じるに「はい」と回答した方)と認知症と診断された方をまとめてみると、特養待機者は、「認知機能の低下リスク有」が77.2%、「認知症と診断」が55.4%で、ともに要介護1～5の割合を上回っている。

図表 4-9 認知機能低下リスクと認知症診断(単数回答)



(4) 認知症相談窓口の認知度

問 24 あなたは、認知症に関する相談窓口として次のものを知っていますか。

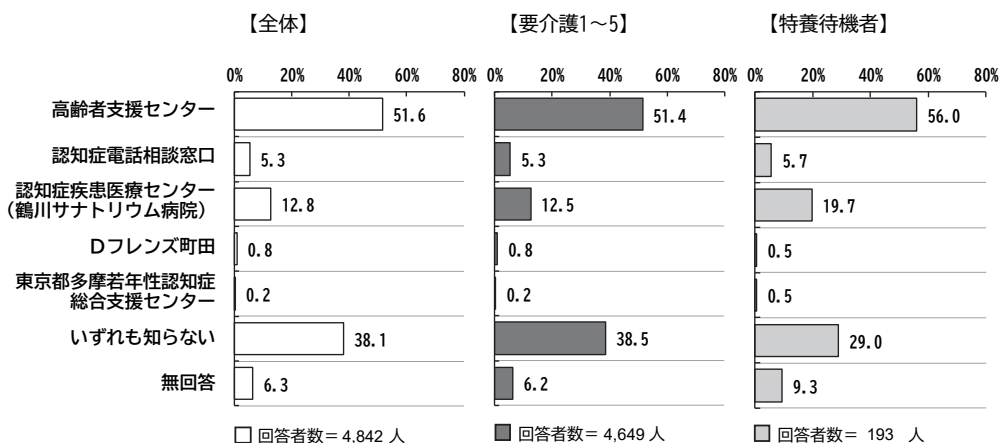
(当てはまるもの全てに○)

認知症相談窓口の認知度について、要介護1～5は、「高齢者支援センター」(51.4%)が最も高く、次いで「いずれも知らない」(38.5%)、「認知症疾患医療センター(鶴川サナトリウム病院)」(12.5%)となっている。

特養待機者も、「高齢者支援センター」(56.0%)が最も高く、次いで「いずれも知らない」(29.0%)、「認知症疾患医療センター(鶴川サナトリウム病院)」(19.7%)となっている。

「いずれも知らない」は、要介護1～5(38.5%)が特養待機者(29.0%)を9.5ポイント上回っている。

図表 4-10 認知症相談窓口の認知度(複数回答)



(5) 認知症に関する取り組みの認知度

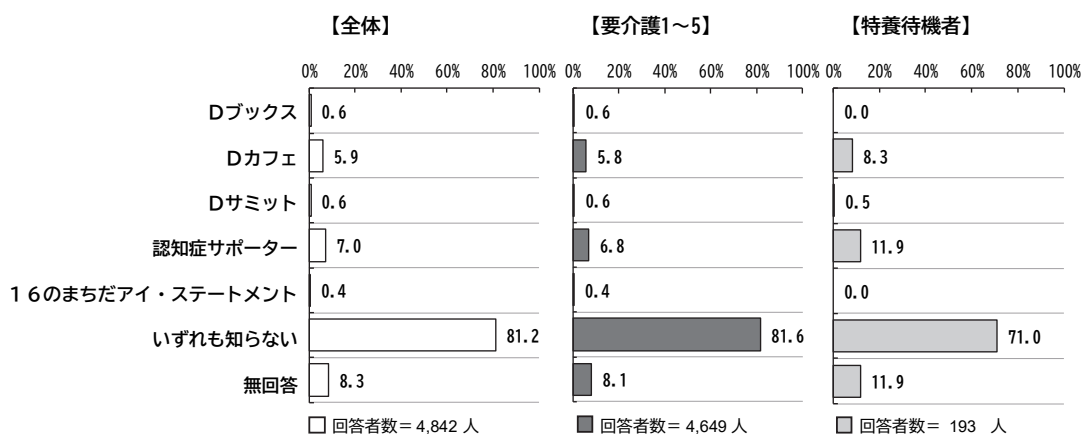
問 25 あなたは、町田市の認知症に関する取り組みについて、
次のものを知っていますか。(当てはまるもの全てに○)

認知症に関する取り組みの認知度について、要介護 1～5 は、「いずれも知らない」(81.6%)
が最も高く、次いで「認知症サポーター」(6.8%)、「Dカフェ」(5.8%)となっている。

特養待機者も、「いずれも知らない」(71.0%)が最も高く、次いで「認知症サポーター」(11.9%)、
「Dカフェ」(8.3%)となっている。

「いずれも知らない」は、要介護 1～5 (81.6%) が特養待機者 (71.0%) 10.6 ポイント上回
っている。

図表 4-11 認知症に関する取り組みの認知度(複数回答)



5. 在宅療養について

(1) 在宅療養希望の有無

問 26 あなたが、病気やケガで長期の治療、療養が必要になった場合、在宅療養を希望しますか。(○は1つ)

在宅療養希望の有無について、要介護 1～5 は、「希望するが実現は難しいと思う」(38.8%) が最も高く、次いで「希望するし実現可能だと思う(現在、在宅療養中を含む)」(35.8%)、「希望しない」(18.9%) となっている。

特養待機者は、「希望するが実現は難しいと思う」(45.6%) が最も高く、次いで「希望しない」(22.8%)、「希望するし実現可能だと思う(現在、在宅療養中を含む)」(21.8%) となっている。

図表 5-1 在宅療養希望の有無(単数回答)

	希望するし実現可能だと思う	希望するが実現は難しいと思う	希望しない	無回答
全体(4,842)	35.2	39.1	19.1	6.6
要介護1～5(4,649)	35.8	38.8	18.9	6.5
特養待機者(193)	21.8	45.6	22.8	9.8

※在宅療養とは、自宅で訪問診療などの医療サービスや訪問介護等の介護サービスを受けながら、療養生活を送ることをいう

(2) 在宅療養について不安に感じること

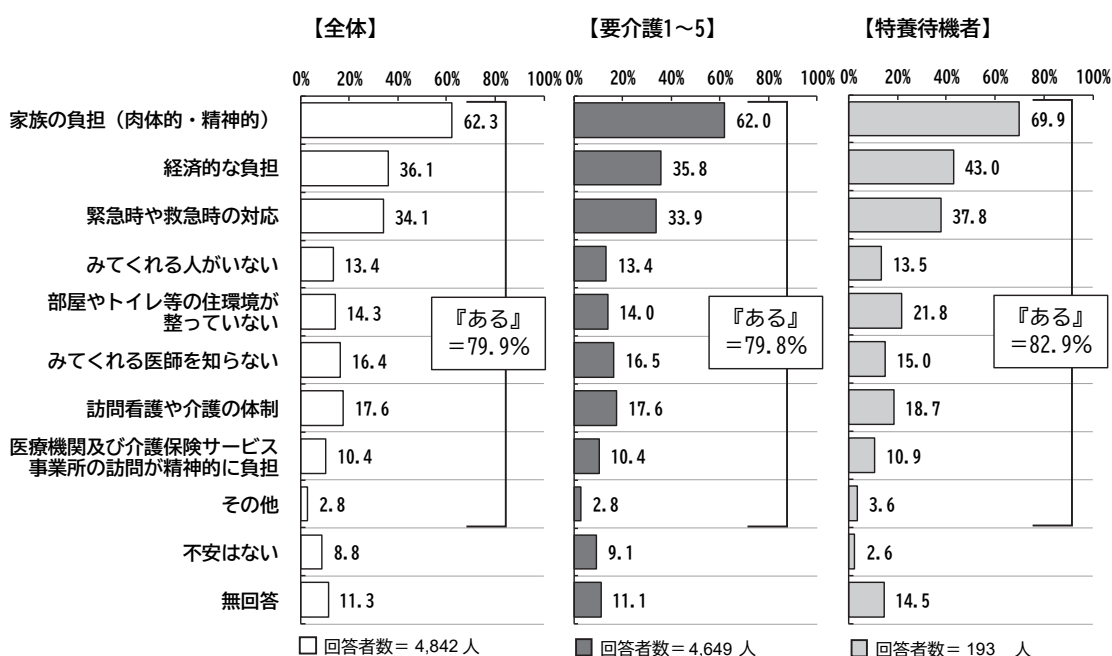
問 27 在宅療養について不安に感じることは何ですか。(当てはまるもの全てに○)

在宅療養について不安に感じることにに関して、要介護 1～5 は、「家族の負担（肉体的・精神的）」(62.0%) が最も高く、次いで「経済的な負担」(35.8%)、「緊急時や救急時の対応」(33.9%) と続いている。

特養待機者も、「家族の負担（肉体的・精神的）」(69.9%) が最も高く、次いで「経済的な負担」(43.0%)、「緊急時や救急時の対応」(37.8%) と続いている。

不安に感じるものが『ある』をみると、特養待機者 (82.9%) が要介護 1～5 (79.8%) を 3.1 ポイント上回っている。

図表 5-2 在宅療養について不安に感じること(複数回答)



※『ある』 = 100% - 「不安はない」 - 「無回答」

(3) 訪問診療の利用状況

問 28 訪問診療（訪問看護を含む）を利用していますか。（○は1つ）

訪問診療の利用状況について、要介護1～5は、「利用していない」が59.1%、「利用している」が33.3%となっている。

特養待機者は、「利用していない」が54.9%、「利用している」が33.7%となっている。

図表 5-3 訪問診療の利用状況(単数回答)

	利用している	利用していない	無回答
全体(4,842)	33.3	58.9	7.8
要介護1～5(4,649)	33.3	59.1	7.6
特養待機者(193)	33.7	54.9	11.4

6. 災害時の対応について

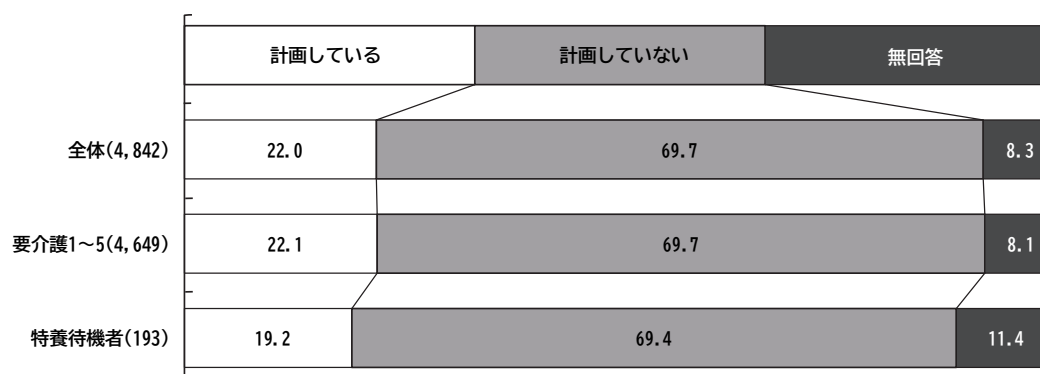
(1) 災害時の避難計画

問 29 あなたは、災害時にどこへ避難するかを、事前に計画していますか。(○は1つ)

災害時の避難計画について、要介護1～5は、「計画していない」が69.7%、「計画している」が22.1%となっている。

特養待機者は、「計画していない」が69.4%、「計画している」が19.2%となっている。

図表 6-1 災害時の避難計画(単数回答)



(2) 災害時に一人での避難が可能か

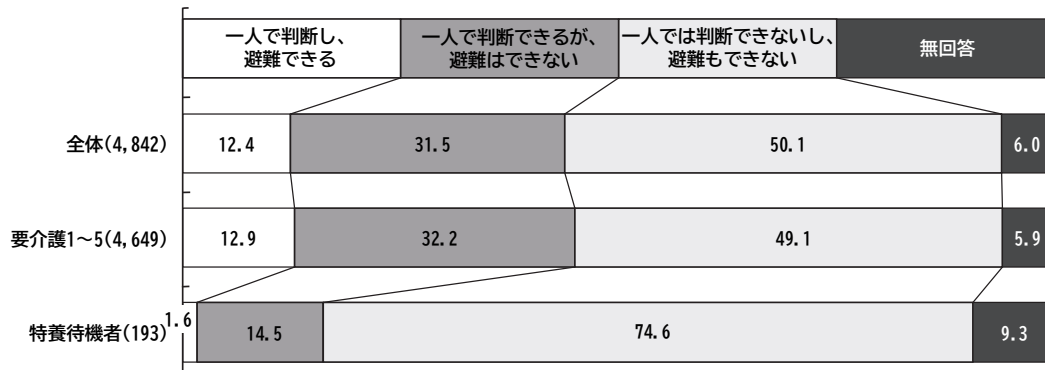
問 30 あなたは、災害時に、一人で避難することができますか。(○は1つ)

災害時に一人での避難が可能かについて、要介護 1～5 は、「一人では判断できないし、避難もできない」が 49.1%、次いで「一人で判断できるが、避難はできない」が 32.2%、「一人で判断し、避難できる」が 12.9%となっている。

特養待機者は、「一人では判断できないし、避難もできない」が 74.6%、次いで「一人で判断できるが、避難はできない」が 14.5%、「一人で判断し、避難できる」が 1.6%となっている。

「一人では判断できないし、避難もできない」の割合は、特養待機者（74.6%）が要介護 1～5（49.1%）を 25.5 ポイント上回っている。

図表 6-2 訪問診療の利用状況(単数回答)



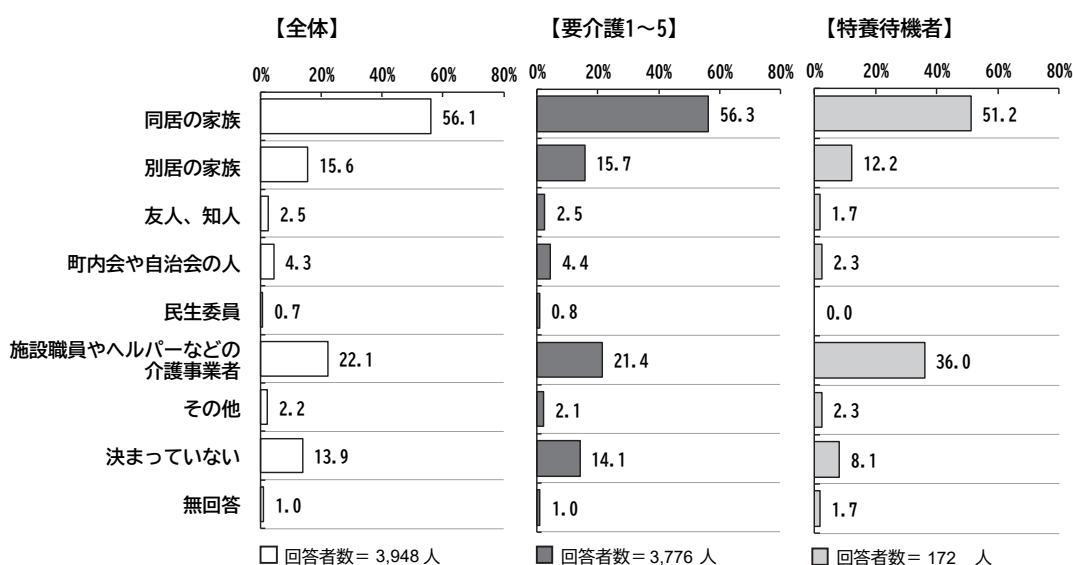
(3) 避難時の手助け

問 31 避難を手助けしてくれる人は決まっていますか。(当てはまるもの全てに○)

避難時の手助けしてくれる人に関して、要介護1～5は、「同居の家族」(56.3%)が最も高く、次いで「施設職員やヘルパーなどの介護事業者」(21.4%)、「別居の家族」(15.7%)と続いている。

特養待機者も、「同居の家族」(51.2%)が最も高く、次いで「施設職員やヘルパーなどの介護事業者」(36.0%)、「別居の家族」(12.2%)と続いている。

図表 6-3 避難時の手助け(複数回答)



7. 介護保険サービスについて

(1) 利用状況

問 32 現在、利用している介護保険サービスを、下記の「介護保険サービス一覧」からお答えください。(当てはまるもの全てを回答)
また、利用されているサービスの満足度をお答えいただき、「3. 不満である」と回答されたサービスについては、その理由をお答えください。(自由記述)

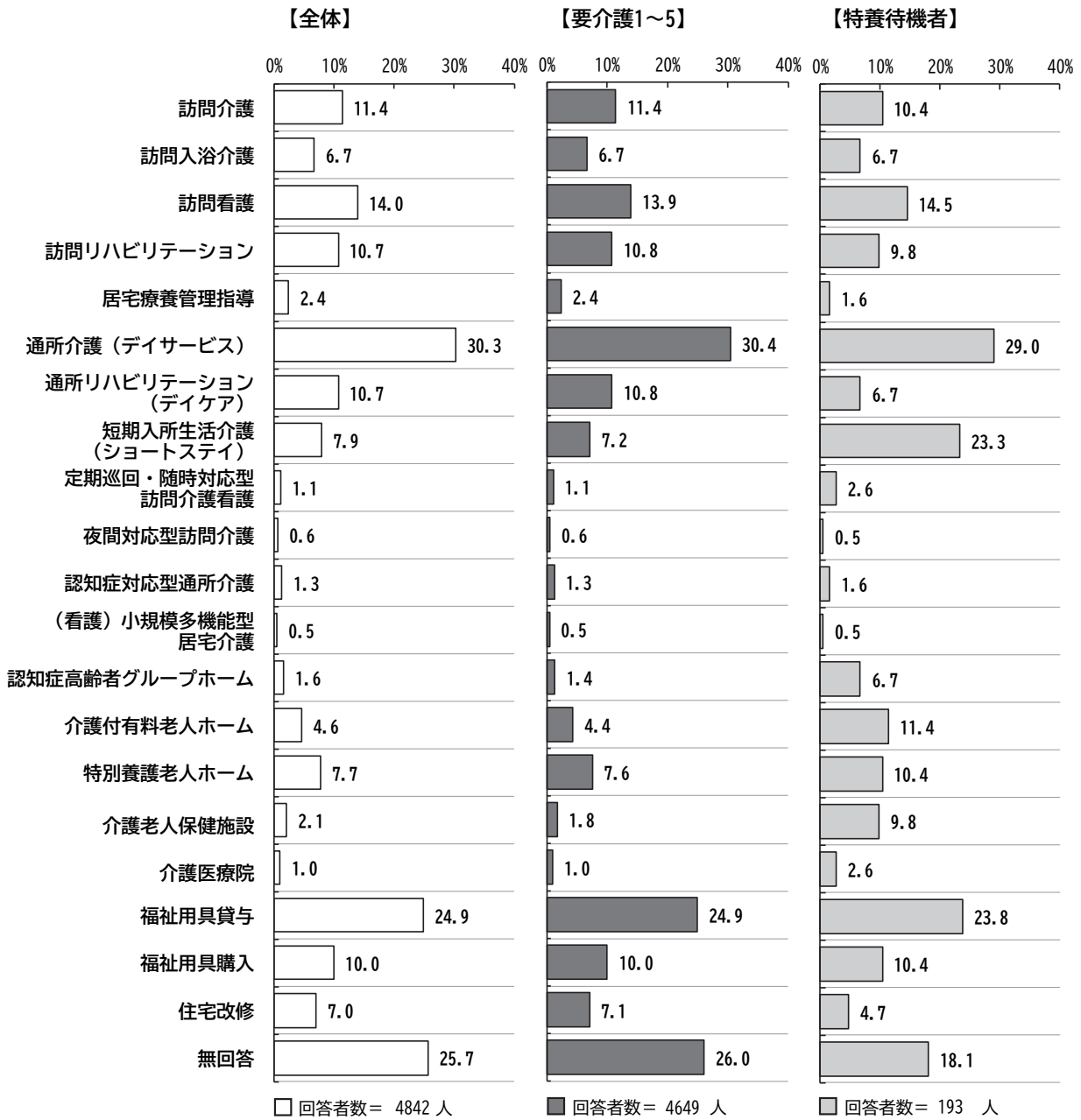
介護保険サービスの利用状況について、要介護1～5は、「通所介護(デイサービス)」(30.4%)が最も高く、次いで「福祉用具貸与」(24.9%)、「訪問看護」(13.9%)と続いている。

特養待機者は、「通所介護(デイサービス)」(29.0%)が最も高く、次いで「福祉用具貸与」(23.8%)、「短期入所生活介護(ショートステイ)」(23.3%)と続いている。

「短期入所生活介護(ショートステイ)」の割合は、特養待機者(23.3%)が要介護1～5(7.2%)を16.1ポイントと大きく上回っている。

※特養待機者は、2022年4月1日時点の調査結果に基づき対象者を抽出しているため、特養待機者の「特別養護老人ホーム」には、2022年4月1日以後に入所した方が含まれる。

図表 7-1 利用状況(複数回答)

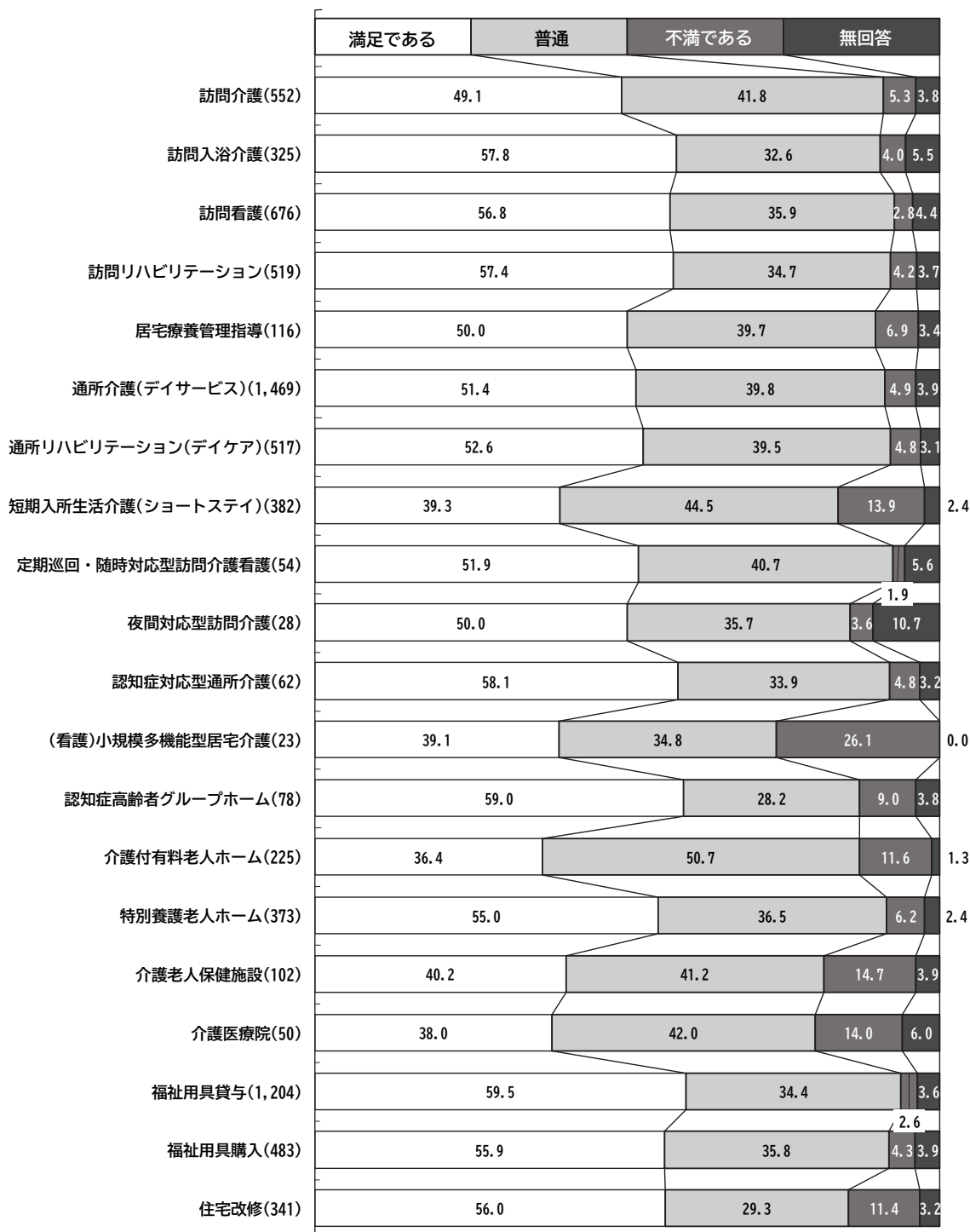


(2) 満足度

介護保険サービスの満足度【全体】について、「満足である」は、福祉用具貸与（59.5%）が最も高く、次いで認知症高齢者グループホーム（59.0%）、認知症対応型通所介護（58.1%）と続いている。

一方、「不満である」が10%を超えているのは、短期入所生活介護（ショートステイ）（13.9%）、（看護）小規模多機能型居宅介護（26.1%）、介護付有料老人ホーム（11.6%）、介護老人保健施設（14.7%）、介護医療院（14.0%）、住宅改修（11.4%）である。

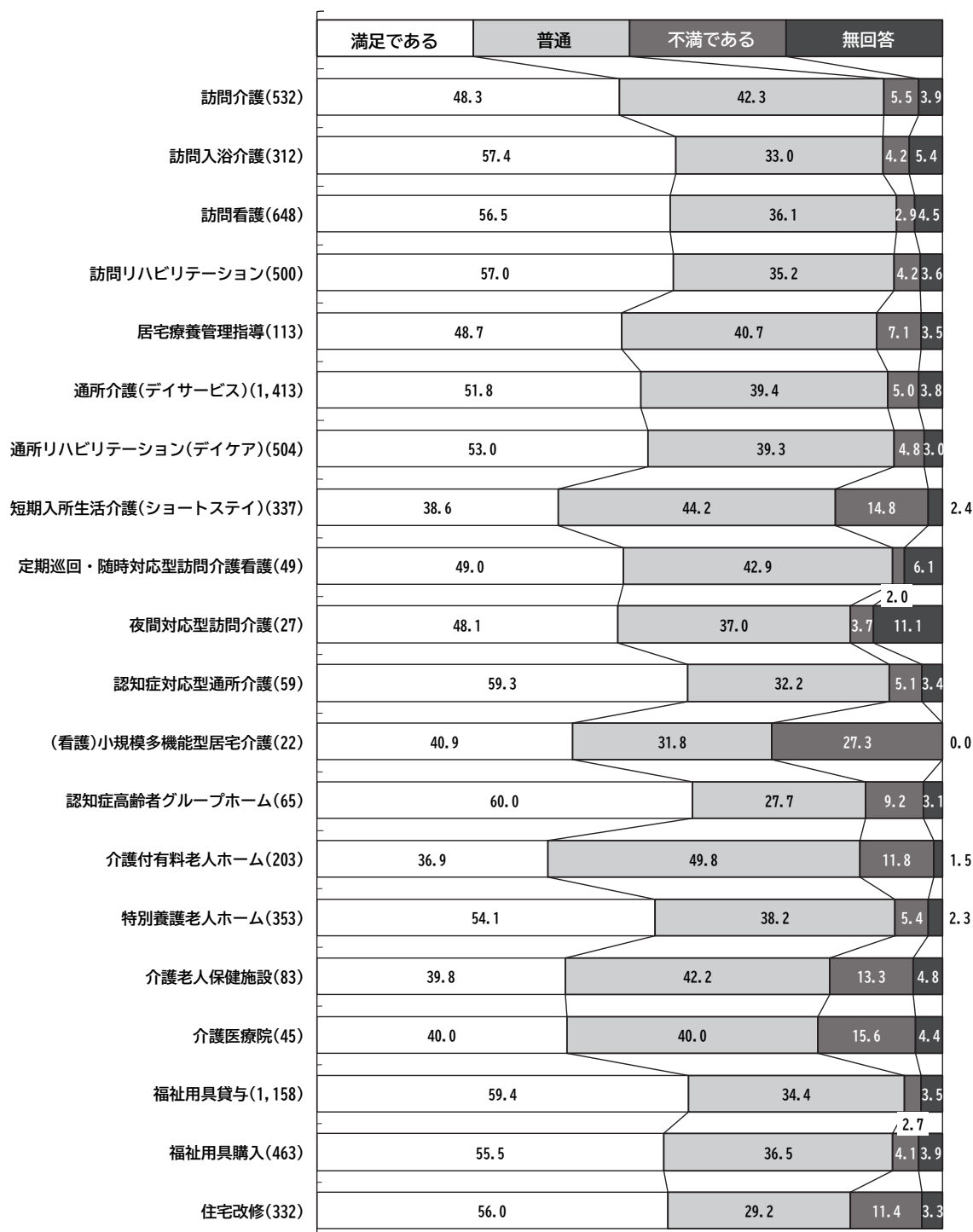
図表 7-2 介護保険サービスの満足度【全体】(各単数回答)



介護保険サービスの満足度【要介護1～5】について、「満足である」は、認知症高齢者グループホーム(60.0%)が最も高く、次いで福祉用具貸与(59.4%)、認知症対応型通所介護(59.3%)と続いている。

一方、「不満である」が10%を超えているのは、短期入所生活介護(ショートステイ)(14.8%)、(看護)小規模多機能型居宅介護(27.3%)、介護付有料老人ホーム(11.8%)、介護老人保健施設(13.3%)、介護医療院(15.6%)、住宅改修(11.4%)である。

図表 7-3 介護保険サービスの満足度【要介護1～5】(各単数回答)



図表 7-4 「不満である」の理由

サービス名 【ご意見の件数】	不満の割合 (全体)	不満の理由(抜粋、一部要約)
訪問介護【29 件】	5.3%	<ul style="list-style-type: none"> 決まった仕事しかやってもらえない。 回数が足りない。
訪問入浴介護【13 件】	4.0%	<ul style="list-style-type: none"> 回数が足りない。
訪問看護【26 件】	2.8%	<ul style="list-style-type: none"> 望むことをしてもらえない。 緊急時の対応が不十分。
訪問リハビリテーション 【21 件】	4.2%	<ul style="list-style-type: none"> 2割の負担が大きい。 回数や時間が足りない。
居宅療養管理指導【4 件】	6.9%	<ul style="list-style-type: none"> 料金が高い。 指導してくださる方が知識不足のようで助言がない。
通所介護 (デイサービス)【78 件】	4.9%	<ul style="list-style-type: none"> 回数が少ない。 料金が高い。
通所リハビリテーション (デイケア)【23 件】	4.8%	<ul style="list-style-type: none"> 介護職員の人数が足りない。 回復に直接役立つリハビリ内容ではない。 回数が足りない。
短期入所生活介護 (ショートステイ)【47 件】	13.9%	<ul style="list-style-type: none"> 夜間に看護師がいなくなる。 介護者の人員不足と経験不足。
定期巡回・随時対応型訪問 介護看護【2 件】	1.9%	<ul style="list-style-type: none"> 3 ヶ月に1度の訪問リハでいらっしゃる看護師の必要を感じない。
夜間対応型訪問介護【0 件】	3.6%	-
認知症対応型通所介護 【4 件】	4.8%	<ul style="list-style-type: none"> 回数制限がある。 単位数が足りなくて週4回しか利用できない。
(看護)小規模多機能型居宅 介護【5 件】	26.1%	<ul style="list-style-type: none"> 職員の人員不足等により十分な介助を受けられない時がある。 回数が少ない。
認知症高齢者 グループホーム【8 件】	9.0%	<ul style="list-style-type: none"> 職員数とスキルが不足している。 費用負担が非常に大きい。
介護付有料老人ホーム 【24 件】	11.6%	<ul style="list-style-type: none"> 料金が高い。 公的施設との費用負担に差がありすぎる。
特別養護老人ホーム 【25 件】	6.2%	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちに寄り添ってもらえない。 職員不足。 面会が出来ない。
介護老人保健施設【16 件】	14.7%	<ul style="list-style-type: none"> スタッフの人数が足りない。 リハビリ時間が少ない。
介護医療院【7 件】	14.0%	<ul style="list-style-type: none"> 料金が高い。
福祉用具貸与【28 件】	2.6%	<ul style="list-style-type: none"> 借りたい用具がない。 当初の設置だけでアフターサービスがない。
福祉用具購入【19 件】	4.3%	<ul style="list-style-type: none"> 不要になったとき、無料で引き取らず有料にしてほしい。 選択肢が少ない(種類が少ない)、費用が高い。
住宅改修【36 件】	11.4%	<ul style="list-style-type: none"> 対応が遅い。 申請手続きと書類作成が煩雑。

(3) 利用検討中のサービスや施設等

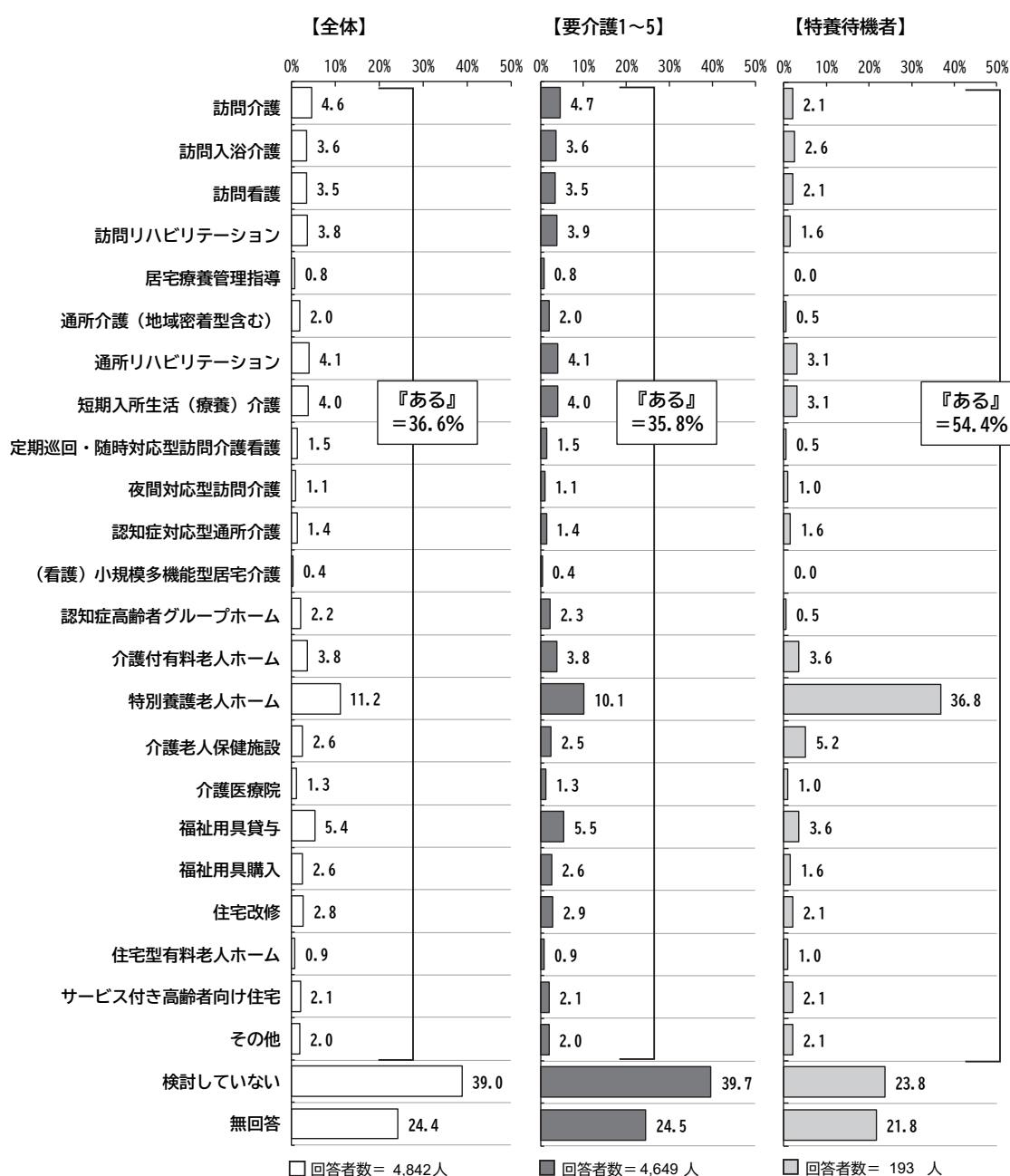
問 33 現在利用中のサービス以外で、利用を検討しているサービスや施設などがありますか。(当てはまるもの全てに○)

利用検討中のサービスや施設等について、要介護 1～5 は、「特別養護老人ホーム」(10.1%) が最も高く、次いで「福祉用具貸与」(5.5%)、「訪問介護」(4.7%) と続いている。

特養待機者は、「特別養護老人ホーム」(36.8%) が最も高く、次いで「介護老人保健施設」(5.2%)、「介護付有料老人ホーム」「福祉用具貸与」(ともに 3.6%) と続いている。

利用を検討しているサービスや施設が『ある』をみると、特養待機者(54.4%) が要介護 1～5(35.8%) を 18.6 ポイント上回っている。

図表 7-5 利用検討中のサービスや施設等(複数回答)



8. 高齢者支援センターについて

(1) 高齢者支援センターの認知度

問 36 高齢者支援センター※を知っていますか。(○は1つ)

高齢者支援センターの認知度について、要介護 1～5 は、「知っており、高齢者支援センターの場所も知っている」(46.8%) が最も高く、次いで「知らない」(25.6%)、「知っているが、どこにあるかは知らない」(21.5%) となっている。

特養待機者も「知っており、高齢者支援センターの場所も知っている」(53.9%) が最も高く、次いで「知らない」(19.7%)、「知っているが、どこにあるかは知らない」(17.1%) となっている。

図表 8-1 高齢者支援センターの認知度(単数回答)

	知っており、高齢者支援センターの場所も知っている	知っているが、どこにあるかは知らない	知らない	無回答
全体(4,842)	47.1	21.3	25.3	6.3
要介護1～5(4,649)	46.8	21.5	25.6	6.1
特養待機者(193)	53.9	17.1	19.7	9.3

※高齢者支援センターとは、高齢者の皆様へ必要な支援や情報提供を行う総合相談窓口のことです。町田市では、地域包括支援センターを「高齢者支援センター」と呼んでいます。

(2) 虐待に関する相談先の認知度

問 37 虐待を受けたとき、または高齢者の虐待を見たとき、相談できる場所を知っていますか。(〇は1つ)

虐待に関する相談先の認知度について、要介護1～5は、「知らない」が62.1%、「知っている」が11.2%となっている。

特養待機者は、「知らない」が54.9%、「知っている」が15.0%となっている。

「知っている」は、特養待機者(15.0%)が要介護1～5(11.2%)を3.8ポイント上回っている。

図表 8-2 虐待に関する相談先の認知度(単数回答)

	知っている	聞いたことはあるが詳しくは知らない	知らない	無回答
全体(4,842)	11.3	19.5	61.8	7.4
要介護1～5(4,649)	11.2	19.5	62.1	7.2
特養待機者(193)	15.0	19.2	54.9	10.9

9. 地域包括ケアシステムの考え方について

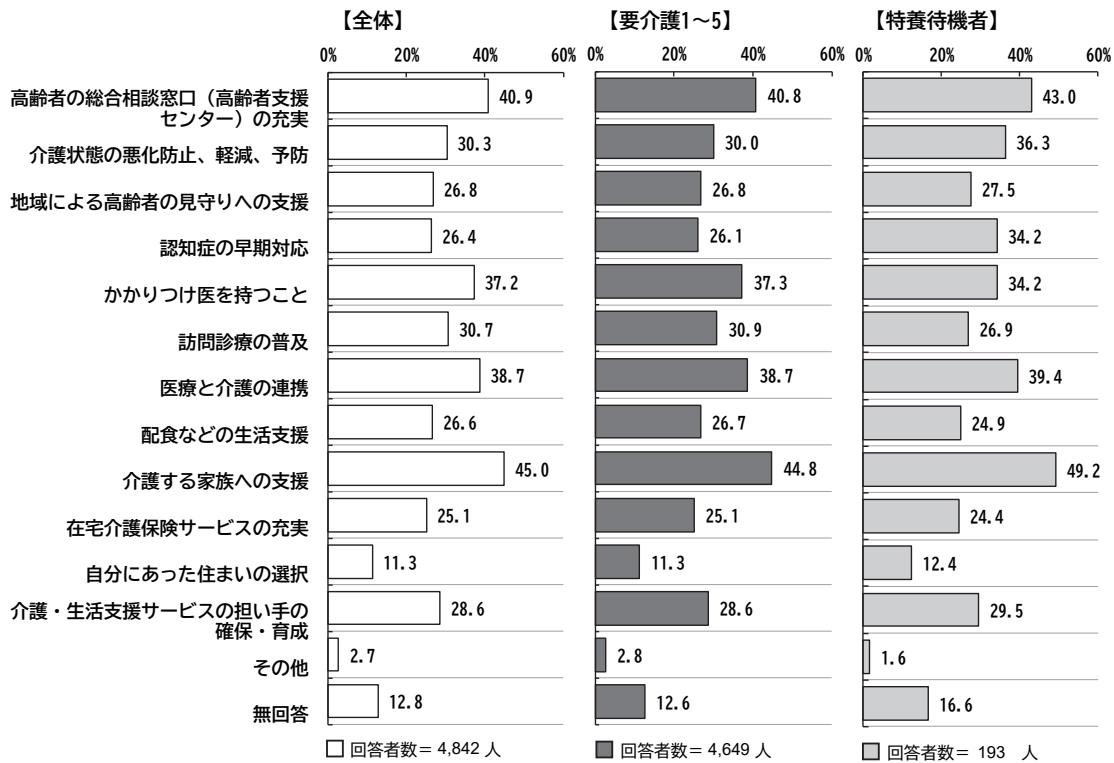
(1) 地域包括ケアシステム実現のために重要だと思うもの

問 38 住みなれた地域で暮らし続けることを目指す地域包括ケアシステムの実現のために、あなたが特に重要だと思うものはどれですか。(当てはまるもの全てに○)

地域包括ケアシステム実現のために重要だと思うものについて、要介護 1～5 は、「介護する家族への支援」(44.8%) が最も高く、次いで「高齢者の総合相談窓口（高齢者支援センター）の充実」(40.8%)、「医療と介護の連携」(38.7%)と続いている。

特養待機者は、「介護する家族への支援」(49.2%) が最も高く、次いで「高齢者の総合相談窓口（高齢者支援センター）の充実」(43.0%)、「医療と介護の連携」(39.4%)と続いている。

図表 9-1 地域包括ケアシステム実現のために重要だと思うもの(複数回答)



(2) 最期を迎えたい場所

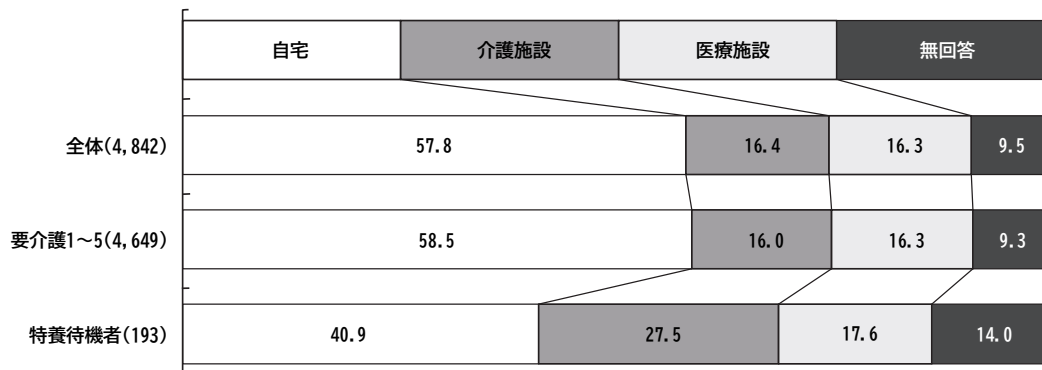
問 34 将来、自分の最期はどこで迎えたいと思いますか。(○は1つ)

将来、最期を迎えたい場所をたずねたところ、要介護1～5は、「自宅」(58.5%)が最も高く、次いで「医療施設」(16.3%)、「介護施設」(16.0%)となっている。

特養待機者は、「自宅」(40.9%)が最も高く、次いで「介護施設」(27.5%)、「医療施設」(17.6%)となっている。

「自宅」は、要介護1～5(58.5%)が特養待機者(40.9%)を17.6ポイント上回っている。

図表 9-2 最期を迎えたい場所(単数回答)



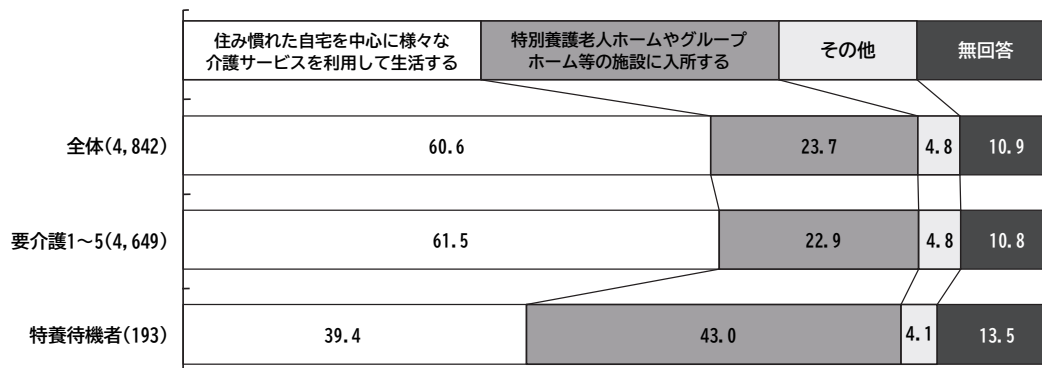
(3) これからの介護の望ましい形態

問 35 これからの介護についてどのような形が望ましいとお考えですか。(○は1つ)

これからの介護の望ましい形態について、要介護 1～5 は、「住み慣れた自宅を中心に様々な介護サービスを利用して生活する」が 61.5%で最も高く、「特別養護老人ホームやグループホーム等の施設に入所する」は 22.9%となっている。

一方、特養待機者は、「特別養護老人ホームやグループホーム等の施設に入所する」が 43.0%で最も高く、「住み慣れた自宅を中心に様々な介護サービスを利用して生活する」は 39.4%となっている。

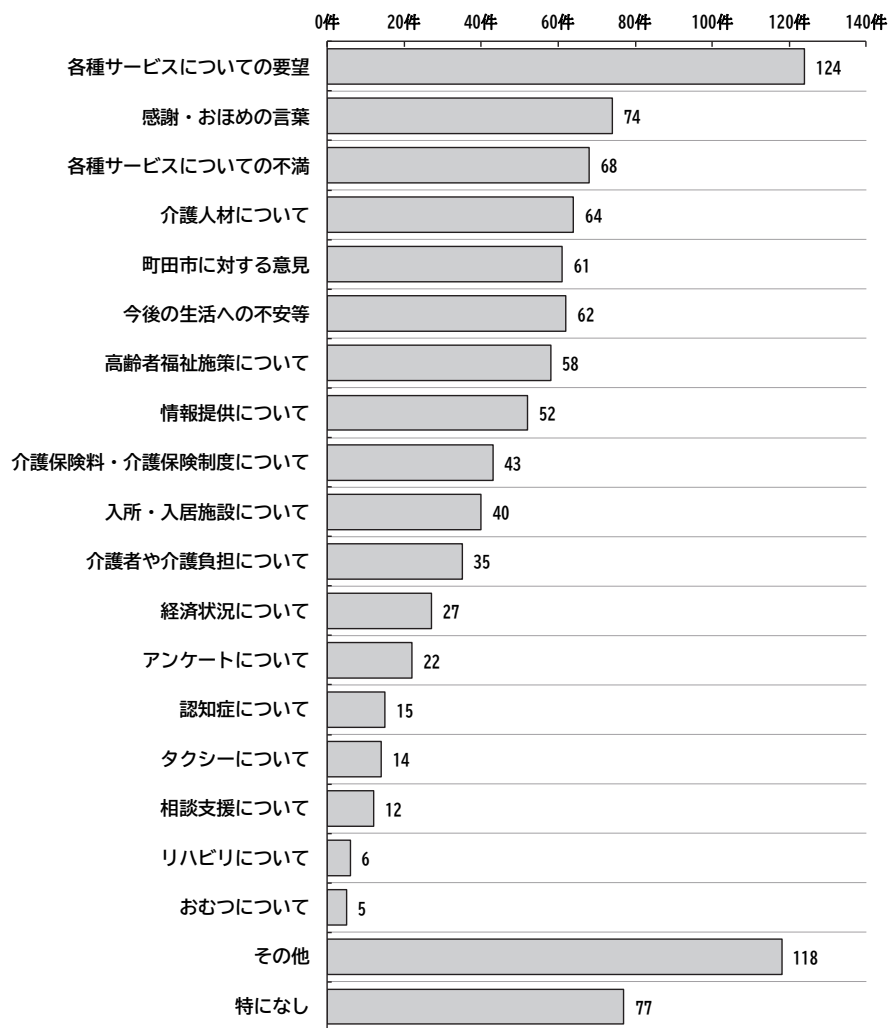
図表 9-3 これからの介護の望ましい形態(単数回答)



(4) 町田市の介護保険サービス・高齢者福祉施策についての要望等

問 39 町田市の介護保険サービス・高齢者福祉施策について、ご意見・ご要望がありましたらお書きください。(自由記述)

図表 9-4 町田市の介護保険サービス・高齢者福祉施策についての要望等(複数回答)



以下はあげられた意見を抜粋・一部要約したものです。(全 976 件)

※「特養待機者」と記載のない場合は、「要介護 1～5」である

① 各種サービスについての要望(124 件)

- ・ 訪問サービスを充実させてほしい。【男性, 90～94 歳】
- ・ 介護している人の急な用事にあわせて、曜日に関係なく訪問し、介護してくれる人が手配できるシステムがあれば、便利だと思う。【男性, 65～69 歳】
- ・ リハビリ、デイサービスなどに携わる専門職の方には、障がい者本人に具体的につらさ、不便さを聞くようにしてもらいたい。【女性, 65～69 歳】
- ・ デーサービスの選択を増やしてほしい。介護度で決めず、何回でも行けると嬉しい。

【女性, 75～79 歳】

- ・ 施設で楽しく過ごせる様、イベント、体操、散歩、ドライブなどを企画、運用できる仕組みと体制をサポート、援助していただきたいです。【女性, 85～89 歳】
- ・ 地域によりサービスの差があるように思います。どこに住んでいても同じようなサービスが受けられるよう希望します。【女性, 95～99 歳】
- ・ 市内のスポーツジムを利用して、介護予防事業をもっと展開してほしい。【男性, 70～74 歳】
- ・ 介護サービスの幅・対応範囲などを、自費負担でも良いので広げて下さるとなると有難いと感じました。【男性, 85～89 歳】
- ・ 訪問診療、などのサービスの 1 本化、見える化の実施を望みます。【女性, 90～94 歳】
- ・ 現在介護 5 です。食事の事で悩みます。介護食の種類が少なく、事業所に注文すると高くつきます。食事でも安く手に入る様にして下さると助かります【男性, 80～84 歳】
- ・ デイ、ショートサービスで器具を利用しての風呂が入りたい（現状シャワー対応）
【女性, 85～89 歳】

② 感謝・おほめの言葉(74 件)

- ・ 町田市は介護保険サービスが充実していて大変良いと思う。【男性, 90～94 歳】
- ・ 地域包括支援センターと民生委員の方達の助けが本当に心丈夫に思います。感謝感謝です。
【男性, 75～79 歳】
- ・ 現在の高齢者は介護保険サービスにも恵まれていると思います。満足です。少しでもこれ以上悪化しない様、筋肉が落ちない様、本人が頑張る他ありません。有難うございます。
【女性, 85～89 歳】
- ・ 町田市の介護保険サービスは外の市町村よりよいと思います。【女性, 95～99 歳】
- ・ 関係機関の皆様の御苦勞、御努力に心より感謝しております。【男性, 80～84 歳】
- ・ 地域の高齢者支援センターは、親切に相談し親身に相談に対応して頂きました。
【女性, 90～94 歳】
- ・ 訪問看護の看護師さん、ケアマネジャーさんらが親切に対応くださりありがたく思っています。
【女性, 75～79 歳】
- ・ 訪問看護、家事支援を利用させていただいておりますが、親切な対応ありがとうございます。
【男性, 70～74 歳】
- ・ 現在、特別養護老人ホームに入居しているが、ゆき届いた介護でとても感謝しております。
【女性, 90～94 歳】
- ・ 高齢者支援センターの方には親身になって相談にのっていただき助かりました。
【男性, 85～89 歳】

③ 各種サービスについての不満(68 件)

- ・ 介護保険サービスの仕組みがとてもわかりづらい。【男性, 90～94 歳】
- ・ 夜間や随時訪問に介護してくれる事業者が空きもなく、数も少ない 利用できない状態が 10 年以上続いている。【女性, 95～99 歳】
- ・ 入所までの待機期間が長すぎて家族の不安が大きい。【男性, 80～84 歳】

- ・ 特養に入所した場合、施設のケアマネージャー以外接する事が出来ないのはおかしいと思う。もっと第3者的なケアマネージャーを選べるようにしてほしい。【女性, 75～79 歳】
- ・ 相性の面もあろうかと思うが質の高い仕事をしてくれるケアマネージャーが少ない。
【男性, 85～89 歳】
- ・ 公的料金として決められているサービス利用料や用具購入の水準が高すぎるように感じます。
【女性, 90～94 歳】

④ 介護人材について(64 件)

- ・ 働き手(若者含む)が思うように働けなくなっている現状を広く調査し、特に夕方～夜間の介護負担について考えてほしい。【女性, 80～84 歳】
- ・ 介護職員の質の向上と、待遇の向上。【男性, 80～84 歳】
- ・ 現在デイサービスに通ってますがやはり職員が不足しておりまして私達も介護者も大変な様子で忙しさが目に付きやはり気になります。もう少し人員があれば利用者もつくづく感じます。
【性別無回答, 年齢無回答】
- ・ 福祉、介護分野の人材確保のため、給与 UP を含めた、働きやすい環境づくりをお願いします。
【女性, 90～94 歳】
- ・ 職員、スタッフの充実(人数、スキル)した施設で、安い費用と早期に入所出来るシステムを確立していただきたい。特に、費用とスタッフの確保/育成に、町田市からの支援をお願いしたい。
【女性, 85～89 歳, 特養待機者】

⑤ 町田市に対する意見(61 件)

- ・ 職員の人材育成が必要。市役所に行っても、声をかけてくれる職員がいない。【女性, 70～74 歳】
- ・ 行政側のシステムや手続き等、もっと最適化してほしい。いろいろな手続き等のため市役所まで行くのが大変。【女性, 80～84 歳】
- ・ 課が中心になって高齢者を集めて意見に聞くことが肝要かと思う。(参加出来ない人もいるかも知れませんが)【男性, 85～89 歳】
- ・ 町田市に限らず、今後高齢者が増えます。高齢者の皆さんは、今後自分がどの様になるのか? 家族に迷惑がどの様にかかるのか? 分かりません。自治体の負担や税金などもからんでくるでしょう。まずは、町田市で、そんな不安を無くす仕組みを一つずつ考えて、クリアして下さい。
【女性, 85～89 歳】
- ・ 広報まちだの紙面に高齢者の福祉や介護について特化した紙面の掲載を希望します。
【女性, 70～74 歳】

⑥ 今後の生活への不安等(62 件)

- ・ 今は普通に生活できているが今後どうなるのかどうしたら良いのかと考える時期が来ているなと思うことがあり不安が増えている。【男性, 80～84 歳】
- ・ 現在は自立していますが風呂、トイレが出来なくなったら心配です。【男性, 85～89 歳】

- ・ 現在、在宅介護をあきらめて有料老人ホーム（介護施設）に入居。支払い高額のため、今後支払いに不安。【女性, 80～84 歳】
- ・ 介護認定調査の判定が厳しくなった。現在介護をしている家族も要支援（病気で）になり、今後の介護について心配です。【女性, 80～84 歳】

⑦ 高齢者福祉施策について(58 件)

- ・ 「介護」を感じさせない環境の創設を期待します。【女性, 75～79 歳】
- ・ 老人に対する、手厚い福祉をよろしくお願い致します。【女性, 85～89 歳】
- ・ 高齢者でも理解しやすいサービスや、福祉施策であってほしい。【男性, 75～79 歳】
- ・ 高齢者をとりまく現状では、地域で支え合うというところが最も弱いと感じている。高齢者が安心して少しでも充実した毎日を送れる地域に、どうしたらなっていけるのか。行政からよく考えられた働きかけ、しくみづくりを希望します。【女性, 70～74 歳】
- ・ 町田市の商業施設（お店）や医療施設（医院など）にはバリアフリー（特にトイレ）でないとこが多く利用できません。新しくできたところでもです。市からもバリアフリー化をすすめる様、施策をとっていただければと思います。【女性, 95～99 歳】
- ・ 住み慣れた地域で暮らし続けることは理想ですが、寿命が延びた現在、最大の老人問題は「認知症」です。認知能力が衰えた老人を 1 人で生活させることには限界があり、また家族負担の介護も早晚行き詰まって来るでしょう。今後は「家族を支える施策」と、最期の砦となる「特別養護老人ホームの充実と増設」が、ますます高齢化が進む社会を目前にしての急務であると考えています。【女性, 95～99 歳】
- ・ 高齢者の為の施策は大事ですが困っている若い世代の方達への支援を大事に沢山してあげて頂きたいと思います。【男性, 80～84 歳】
- ・ 介護に対する金銭的支援が育児に比べ少なすぎます。育児だけでなく介護で困っている人もたくさんいるのでそこにも目を向けてほしいと思います。【女性, 70～74 歳】

⑧ 情報提供について(52 件)

- ・ 一般の人には介護サービスのシステムがわからない。ケアマネージャーがいろいろ教えてもらわないと、どんなサービスを受けられるのかがわからない。【女性, 85～89 歳】
- ・ 公共の様々な介護サービスについて、もっと積極的に広報していただきたい。介護が楽になる商品がありますが、知らない方々が沢山いらっしゃいます。介護に関する情報発信を希望します。
【男性, 95～99 歳】
- ・ 介護認定を受けた後の事、どうしたら良いのかわからない。【男性, 85～89 歳】
- ・ 老々介護、ひとり住まいの人に、様々な情報がきちんと伝わっているとは思えない。HP、スマホの利用が難しい人も多い。【男性, 70～74 歳】
- ・ もしも家で暮らせなくなったら、特別養護老人ホームにすぐ入れるのか。又、費用は支払える額なのか、そういうことはどこに問い合わせすれば良いのかが不明。【女性, 70～74 歳】
- ・ どのような体制・施設が存在するのか？情報の提供が不足していると思う。【女性, 90～94 歳】
- ・ 町田市の介護保険サービスや高齢者福祉施設等どこにあるか全くわからない。【男性, 85～89 歳】

- ・ 介護度に応じて、どんなサービスが受けられるのかをもっとわかり易く示してほしい。年をとってからではなく若い頃から知っている事でいざという時に利用しやすいと思う。

【女性, 90～94 歳】

⑨ 介護保険料・介護保険制度について(43 件)

- ・ 介護保険サービスの手続きが、複雑すぎると思う【男性, 80～84 歳】
- ・ 希望するサービスが受けられるように介護度の認定などスピードを上げてほしい。
【男性, 80～84 歳】
- ・ 介護保険料が高いです。【女性, 85～89 歳】
- ・ 介護保険の認定についてですが、現在の保険サービスはいわゆる介護が必要という人に手当されています。ただ一方で身体はまだ大丈夫ですが、認知症を発生しているという場合がありますが、介護認定も低く、実は認知症の現状をとらえていない状況です。認知症の程度による介護保険認定について考えてほしい。【女性, 70～74 歳】

⑩ 入所・入居施設について(40 件)

- ・ 現在軽度医療施設に入居していて、自由に外出できるので不自由は一切なし。ほとんど普通の生活をしている。【男性, 90～94 歳】
- ・ ゆっくり入浴できる施設を多く取り入れてほしい。【男性, 70～74 歳】
- ・ 入院後に老健で一年経過後、運良く特養に入所させて頂いて大変感謝しています。私の生活の自由度の広がり喜びにつけ特養待ちの多くの人に同情します。市としてこのような施設の拡充を希望します。【女性, 85～89 歳】
- ・ 町田市は特別養護老人ホームの数が少なく入居が大変困難です。数を増やして頂けたらと願います。【男性, 95～99 歳】
- ・ 年金で入れる特養ホーム増設してすぐ入所できるようにして高齢者に住みよい町にしてほしい。
【女性, 85～89 歳】
- ・ ショートステイを利用したくても、なかなか利用が出来ず困ります。急に利用したい時等を含め、専用のショートステイの施設があればどんなに良いかと思います。【男性, 70～74 歳】
- ・ 入所時が来た時にそくぎに入所出来ることを希望します。【女性, 80～84 歳】
- ・ 介護施設の利用料が上がる一方で、施設の利用を控えることも考えなければならない。
【男性, 75～79 歳】

⑪ 介護者や介護負担について(35 件)

- ・ 高齢者の生活をささえるにはそれを担う家族への精神的、経済的負担も大きい為、その家族の支援も充実して頂きたいと思う。(同一世帯ではなくともささえる家族は本人が老人ホーム等に入っている様々な負担がある。)特に介護保険があることは有難いが保険料はかなりの高額である中、生活は本人にとっても先々が不安である様だ。【女性, 85～89 歳】
- ・ 介護者の負担軽減対策を充実してほしい。【女性, 75～79 歳】
- ・ 介護する側のケアも考えて頂きたい。家で介護するという事は、身体的にも精神的にもかなりのストレスです。【女性, 85～89 歳】

- ・ 介護する家族は収入も減ってしまい、又、精神的にもかなりの負担があります。特に自分の子供の子育て中の介護は子供との時間も取れないし、急な事がおきた時に介護されている親もいるので、対処が大変です。【女性, 75~79 歳, 特養待機者】
- ・ 介護をする家族に給付金などがあると有難いと思う。【女性, 90~94 歳】

⑫ 経済状況について(27 件)

- ・ 小家族世帯での介護は極めて困難。施設の入居には経済的負担が多すぎる【女性, 90~94 歳】
- ・ 特別養護老人ホームに家族は入所させたいが、入所ができず、他の施設に入居の為、費用負担が大変で生活が苦しい。【女性, 90~94 歳】
- ・ 介護保険も高くなって年金生活者には大変になって来ている。【女性, 80~84 歳】
- ・ 資金のない家族は、サービスを満足に使えない【性別無回答, 85~89 歳】
- ・ 保険が 3 割負担なので夫婦で 100 万近く支払ってます様々なサービスが一般の方より 3 倍費用がかかるので介護サービスを全く使用出来ない。介護用品もリースだと逆に高額で全て購入せざるを得ないので大変です。老人ホームにも入居させられない。【男性, 90~94 歳】
- ・ 在宅療養は経済的負担が大きく、誰でも対応できるものではありません。一定額以上は自己負担しなくても済むしくみが必要だと考えています。【女性, 95~99 歳】
- ・ 費用面の負担が何だかんだかかるのが現状です。年金だけの中で生活している高齢者に対してもっと負担の軽減を検討頂き、形にしていきたい。【女性, 85~89 歳】
- ・ 年金が少ないので、何かと出費が出る（施設に入っても）【女性, 80~84 歳】

⑬ アンケートについて(22 件)

- ・ アンケート結果を大切に実行してほしい。【女性, 85~89 歳】
- ・ 高齢者向けのアンケートだから仕方がないがペーパーレス等、IT 活用で効率改善が必要。
【女性, 90~94 歳】
- ・ アンケート形式でなくヒアリングのような方法で意見を集めた方が良い。(正しい姿が見えにくい)
【女性, 95~99 歳】
- ・ 本アンケートは、あて名本人への質問なのか、代筆している家族への質問なのかわからない質問が多々あり、回答しづらかった。【女性, 80~84 歳】

⑭ 認知症について(15 件)

- ・ 介護サービスと認知症のニーズと合っていない気がする。【女性, 80~84 歳】
- ・ 身体障害者手帳がある人の家族には交通費などの補助があるのに、認知症の家族にはなんの補助がないのはなぜか？本人というより周囲の者への安心も考えてほしい。【女性, 85~89 歳】
- ・ 認知症電話相談窓口のことも町田市の認知症に関する取り組みについて全く知らなかったので資料等充実して周知させて頂けたらと思います。【女性, 88~89 歳】
- ・ 認知症はこれからも増えるが、もっと自宅で過せるフォローを充実してほしい。また、認知症がどういう病気なのか、わかっていない家族が多い。家族だからこそ、治る、治せると思うのか、症状がある（高齢の親が）のんびりとかまえていたり、怒って注意したりする。家族の教育を徹底させるべきだ。【女性, 80~84 歳】

- ・ 認知症患者への介護認定が厳しすぎる。【女性, 75～79 歳】

⑮ タクシーについて(14 件)

- ・ 歩行が困難なのでタクシーの通院サービスがほしい。【男性, 85～89 歳】
- ・ 介護者が手軽に利用できるタクシーがあるといい。【女性, 90～94 歳】
- ・ 通院等のタクシー券の配布【男性, 80～84 歳, 特養待機者】
- ・ 介護者自身の高齢化による不自由の増大を少しでも減少するためには、タクシー券を配布する必要があると思います。【女性, 80～84 歳】

⑯ 相談支援について(12 件)

- ・ 相談は、どこにしたら良いのかわからない。【男性, 75～79 歳】
- ・ お金の事、住まいの事等、何でも窓口で相談できる事を明確にしてほしい。【男性, 65～69 歳】
- ・ 訪問看護を利用する前は緊急時の医療的相談ができず困ったことが何度かあったので、そんな相談先があると良い。(救急車なのか様子を見るのかの判断など、かかりつけ医の休診時など)
【女性, 85～89 歳, 特養待機者】
- ・ 相談窓口が充実していれば充分だと思います。【女性, 85～89 歳】

⑰ リハビリについて(6 件)

- ・ リハビリ専門の施設を軽度から重度に分けて移動出来れば良いと思います。【男性, 75～79 歳】
- ・ リハビリなどもっと安く、時間長く行ってほしいが、良い療法士は忙しく時間を取ってもらえない。【女性, 90～94 歳, 特養待機者】
- ・ 医療と介護の連携を密接にして、介護の原因となる疾患(例えば骨折による歩行支障)とその改善となる機能の強化、改善に焦点をあてたりリハビリへの反映(論理的、科学的)に留意していただきたい。【男性, 80～84 歳】

⑱ おむつについて(5 件)

- ・ 足が歩けないため毎回オムツを買っています。オムツ代が大変かかります。オムツ代を助けてもらえると大変助かります。よろしく願います。【女性, 80～84 歳】
- ・ 町田市から無料のおむつが頂けるので助かります。【男性, 80～84 歳】

⑲ その他(118 件)

- ・ 定期的にケアマネージャーの方が訪問してくれて、お話ができるのが楽しみ。【女性, 85～89 歳】
- ・ 介護保険サービスの内容を把握して、必要な物があれば利用させて戴きたいと思います。
【女性, 85～89 歳】

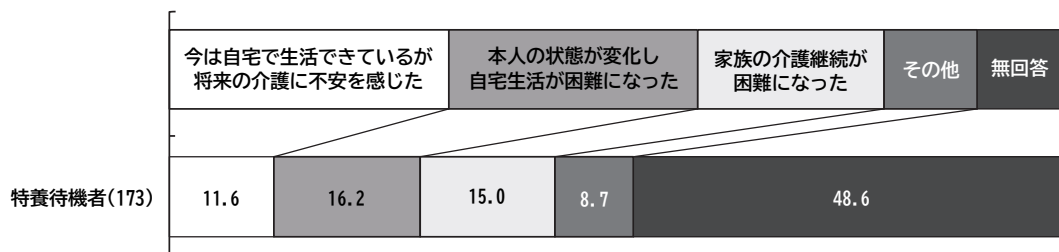
10. 特別養護老人ホームの入所待機について

(1) 申し込んだ主な理由

問 40 特別養護老人ホームに申し込んだ主な理由は何ですか。(〇は1つ)

特別養護老人ホームに申し込んだ主な理由は、「本人の状態が変化し自宅生活が困難になった」(16.2%)が最も高く、次いで「家族の介護継続が困難になった」(15.0%)、「今は自宅で生活できているが将来の介護に不安を感じた」(11.6%)となっている。

図表 10-1 申し込んだ主な理由(単数回答)



※問 32 で、「特別養護老人ホーム」を利用していると回答した方を除いている。

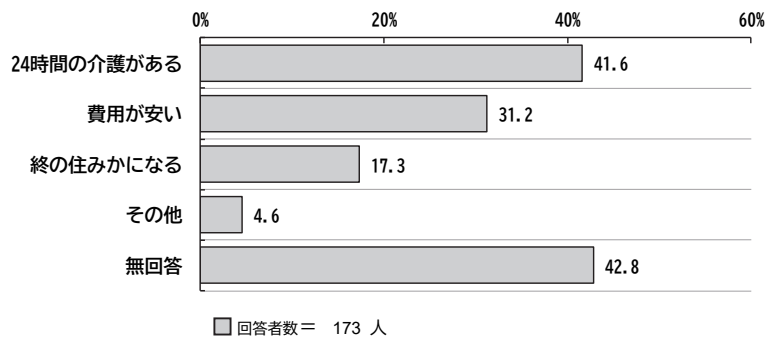
(2) 入所を希望する理由

問 41 特別養護老人ホームへの入所を希望する理由は何ですか。

(当てはまるもの全てに○)

特別養護老人ホームへの入所を希望する理由は、「24 時間の介護がある」(41.6%) が最も高く、次いで「費用が安い」(31.2%)、「終の住みかになる」(17.3%) となっている。

図表 10-2 入所を希望する理由(複数回答)



※問 32 で、「特別養護老人ホーム」を利用していると回答した方を除いている。

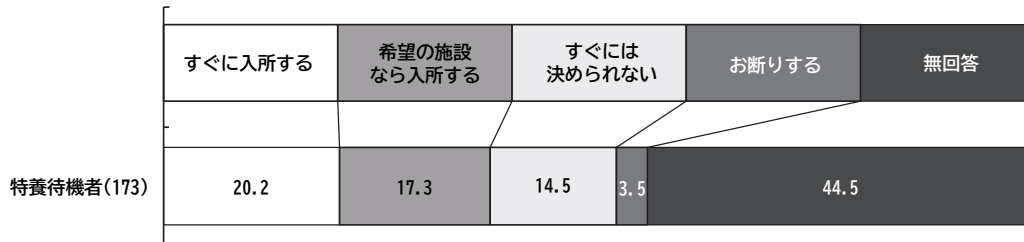
(3) 入所通知が来た場合の対応

問 42 今、申し込んでいる施設から入所可能との連絡が来た場合、どうしますか。

(○は1つ)

申し込んだ施設から入所通知が来た場合の対応は、「すぐに入所する」(20.2%)が最も高く、次いで「希望の施設なら入所する」(17.3%)、「すぐには決められない」(14.5%)となっている。

図表 10-3 入所通知が来た場合の対応(単数回答)



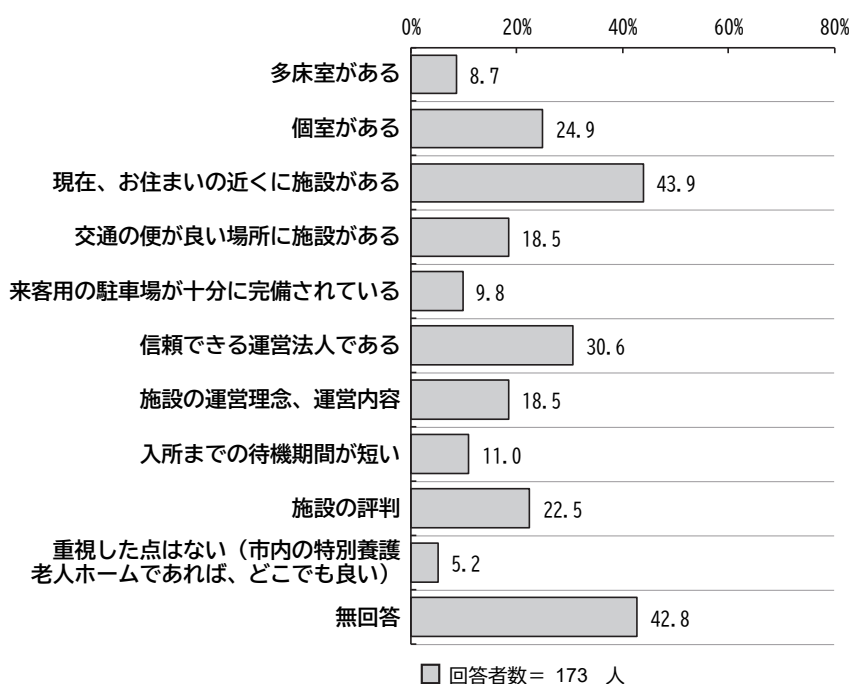
※問 32 で、「特別養護老人ホーム」を利用していると回答した方を除いている。

(4) 入所先を選択する際に重視した点

問 43 特別養護老人ホームの入所先を選択する時に、どのような点を重視しましたか。
(当てはまるもの全てに○)

入所先を選択する際に重視した点は、「現在、お住まいの近くに施設がある」(43.9%)が最も高く、次いで「信頼できる運営法人である」(30.6%)、「個室がある」(24.9%)となっている。

図表 10-4 入所先を選択する際に重視した点(複数回答)



※問 32 で、「特別養護老人ホーム」を利用していると回答した方を除いている。

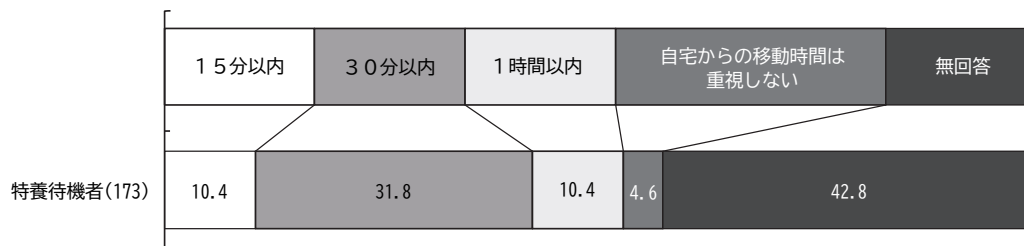
(5) 自宅から特養までの望ましい移動時間

問 44 特別養護老人ホームに入所する場合、ご自宅からどのくらいの移動時間内にある施設であれば入所を希望しますか。

(○は1つ)

自宅から特養までの望ましい移動時間は、「30分以内」(31.8%)が最も高く、次いで「15分以内」「1時間以内」(ともに10.4%)となっている。

図表 10-5 自宅から特養までの望ましい移動時間(単数回答)



※問 32 で、「特別養護老人ホーム」を利用していると回答した方を除いている。

III. 単純集計結果表

回答者		(SA)	
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	要介護1～5	4,649	96.0
2	特養待機者	193	4.0
	無回答	0	0.0
	N (% \wedge -ス)	4,842	100

問1 ご回答いただく方はどなたですか。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	あて名のご本人が記入	1,703	35.2
2	ご家族が記入	2,101	43.4
3	その他(友人知人、訪問介護員等)	50	1.0
	無回答	988	20.4
	N (% \wedge -ス)	4,842	100

問1 ご回答いただく方はどなたですか。(○は1つ) 2. ご家族が記入あて名のご本人からみた続柄 (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	配偶者	788	37.5
2	子	1,146	54.5
3	孫	5	0.2
4	兄弟姉妹	43	2.0
5	親	10	0.5
6	その他	65	3.1
	不明	44	2.1
	N (% \wedge -ス)	2,101	100

問2 あなた(あて名のご本人)の性別をお教えてください。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男性	1,818	37.5
2	女性	2,921	60.3
3	その他	3	0.1
4	無回答	3	0.1
	無回答	97	2.0
	N (% \wedge -ス)	4,842	100

問3 あなたの年齢(記入日時点)をお教えてください。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	65～69歳	157	3.2
2	70～74歳	419	8.7
3	75～79歳	625	12.9
4	80～84歳	1,102	22.8
5	85～89歳	1,237	25.5
6	90～94歳	852	17.6
7	95～99歳	319	6.6
8	100歳以上	45	0.9
	無回答	86	1.8
	N (% \wedge -ス)	4,842	100

問4 あなたのご家族について、現在同居されている方をお教えてください。(当てはまるもの全てに○) (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	配偶者(65歳以上)	2,115	43.7
2	配偶者(64歳以下)	73	1.5
3	兄弟姉妹(65歳以上)	54	1.1
4	兄弟姉妹(64歳以下)	8	0.2
5	子(65歳以上)	429	8.9
6	子(64歳以下)	1,409	29.1
7	孫	453	9.4
8	親	18	0.4
9	その他	366	7.6
10	同居者はいない	1,135	23.4
	無回答	117	2.4
	N (% \wedge -ス)	4,842	100

問5 あなたは、どちらの地域にお住まいですか。(〇は1つ)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	堺第1(相原町)	281	5.8
2	堺第2(小山町、小山ヶ丘、上小山田町)	330	6.8
3	忠生第1(下小山田町、忠生、小山田桜台、矢部町、常盤町、根岸町、根岸、函師町)	402	8.3
4	忠生第2(山崎町、山崎、木曾町、木曾西、木曾東)	413	8.5
5	鶴川第1(小野路町、野津田町、金井、金井町、金井ヶ丘、大蔵町、薬師台)	394	8.1
6	鶴川第2(能ヶ谷、三輪町、三輪緑山、広袴町、広袴、真光寺町、真光寺、鶴川)	425	8.8
7	町田第1(原町田、中町、森野、旭町)	434	9.0
8	町田第2(本町田、藤の台)	392	8.1
9	町田第3(玉川学園、東玉川学園、南大谷)	411	8.5
10	南第1(鶴間、小川、つくし野、南つくし野、南町田)	439	9.1
11	南第2(金森、金森東、南成瀬、成瀬が丘)	403	8.3
12	南第3(成瀬、西成瀬、高ヶ坂、成瀬台)	420	8.7
	無回答	98	2.0
	N (%^ -ス)	4,842	100

問6 あなたは、現在どちらにお住まいですか。(〇は1つ)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	自宅(兄弟姉妹、子、親戚等の家を含む)	3,368	69.6
2	病院(長期的な入院)	125	2.6
3	施設(入所中)	658	13.6
4	その他	135	2.8
	無回答	556	11.5
	N (%^ -ス)	4,842	100

問6 あなたは、現在どちらにお住まいですか。(〇は1つ)

3. 施設(入所中)【施設の種類の】(〇は1つ)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	特別養護老人ホーム	277	42.1
2	介護老人保健施設	65	9.9
3	介護医療院	27	4.1
4	認知症高齢者グループホーム	46	7.0
5	介護付有料老人ホーム	163	24.8
6	住宅型有料老人ホーム	20	3.0
7	サービス付き高齢者向け住宅	39	5.9
8	その他の施設	14	2.1
	無回答	7	1.1
	N (%^ -ス)	658	100

問6-1 現在のお住まいについて、所有の状況(持ち家/賃貸)と建物の種類をお答えください。(それぞれ〇は1つ)

【所有の状況】

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	持ち家	2,557	75.9
2	公営賃貸	467	13.9
3	民間賃貸	167	5.0
4	その他	37	1.1
	無回答	140	4.2
	N (%^ -ス)	3,368	100

問6-1 現在のお住まいについて、所有の状況(持ち家/賃貸)と建物の種類をお答えください。(それぞれ〇は1つ)

【建物の種類】

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	一戸建て	2,038	63.9
2	集合住宅(マンション・アパート等)	797	25.0
3	その他	13	0.4
	無回答	343	10.7
	N (%^ -ス)	3,191	100

問6-2 今後5年以内に現在の住まいから住み替えたい考えはありますか。(〇は1つ)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	はい	280	8.3
2	いいえ	2,827	83.9
	無回答	261	7.7
	N (%^ -ス)	3,368	100

問7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(当てはまるもの全てに○)

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	ない	287	5.9
2	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	839	17.3
3	心臓病	761	15.7
4	糖尿病	766	15.8
5	がん(悪性新生物)	355	7.3
6	血液・免疫の病気	126	2.6
7	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	292	6.0
8	認知症(アルツハイマー病等)	1,372	28.3
9	パーキンソン病	246	5.1
10	胃腸・肝臓・胆のうの病気	248	5.1
11	腎臓・前立腺の病気	449	9.3
12	目の病気	780	16.1
13	耳の病気	304	6.3
14	外傷(転倒・骨折等)	486	10.0
15	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	749	15.5
16	高血圧	1,686	34.8
17	高脂血症(脂質異常)	307	6.3
18	うつ病	146	3.0
19	その他	534	11.0
	無回答	180	3.7
	N (% \wedge -s)	4,842	100

問8 あなたの要介護度は次のうちどれですか。(○は1つ)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	要介護1	1,577	32.6
2	要介護2	1,129	23.3
3	要介護3	655	13.5
4	要介護4	618	12.8
5	要介護5	462	9.5
6	わからない	109	2.3
7	その他	63	1.3
	無回答	229	4.7
	N (% \wedge -s)	4,842	100

問9 あなたは、あなた自身またはあなたと同居するご家族が利用する介護保険のサービスについて、満足していますか。

「不満である」を0点、「満足である」を10点としてご回答ください。(○は1つ)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	0点	123	2.5
2	1点	59	1.2
3	2点	100	2.1
4	3点	194	4.0
5	4点	153	3.2
6	5点	965	19.9
7	6点	276	5.7
8	7点	434	9.0
9	8点	754	15.6
10	9点	246	5.1
11	10点	742	15.3
	無回答	796	16.4
	N (% \wedge -s)	4,842	100

問10 あなたが介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	841	17.4
2	心臓病	373	7.7
3	糖尿病	307	6.3
4	がん(悪性新生物)	261	5.4
5	呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	176	3.6
6	認知症(アルツハイマー病等)	1,333	27.5
7	パーキンソン病	235	4.9
8	腎疾患(透析)	86	1.8
9	視覚障害	162	3.3
10	聴覚障害	163	3.4
11	骨折・転倒	1,070	22.1
12	関節の病気(リウマチ等)	285	5.9
13	脊椎損傷	309	6.4
14	高齢による衰弱	1,078	22.3
15	その他	566	11.7
16	不明	51	1.1
	無回答	339	7.0
	N (% \wedge - \wedge)	4,842	100

問11 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(当てはまるもの全てに○)

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	配偶者(夫・妻)	1,730	35.7
2	息子	946	19.5
3	娘	1,345	27.8
4	子の配偶者	349	7.2
5	孫	130	2.7
6	兄弟・姉妹	93	1.9
7	介護サービスのヘルパー	1,395	28.8
8	その他	515	10.6
	無回答	364	7.5
	N (% \wedge - \wedge)	4,842	100

問12 日中、一人になることがありますか。(○は1つ)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	よくある	1,484	30.6
2	たまにある	1,759	36.3
3	ない	1,339	27.7
	無回答	260	5.4
	N (% \wedge - \wedge)	4,842	100

問13 あなたは、地域のご近所の方とどのようなお付き合いをされていますか。(○は1つ)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	互いに相談したり日用品を貸し借りするなど、生活面で協力しあっている人がいる	285	5.9
2	日常的に立ち話をする程度の付き合いはしている	1,113	23.0
3	あいさつ程度の最低限の付き合いしかしていない	1,869	38.6
4	全く付き合いをしていない	1,148	23.7
	無回答	427	8.8
	N (% \wedge - \wedge)	4,842	100

問14 あなたは、下記のような会・グループにどのくらいの頻度で参加していますか。(それぞれ○は1つ)

① ボランティアのグループ

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	週4回以上	11	0.2
2	週2~3回	42	0.9
3	週1回	24	0.5
4	月1~3回	21	0.4
5	年に数回	31	0.6
6	参加していない	3,087	63.8
	無回答	1,626	33.6
	N (% \wedge - \wedge)	4,842	100

問14 ② スポーツ関係のグループやクラブ

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	週4回以上	10	0.2
2	週2～3回	40	0.8
3	週1回	46	1.0
4	月1～3回	13	0.3
5	年に数回	21	0.4
6	参加していない	3,068	63.4
	無回答	1,644	34.0
	N (% [^] -s)	4,842	100

問14 ③ 趣味関係のグループ

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	週4回以上	17	0.4
2	週2～3回	30	0.6
3	週1回	59	1.2
4	月1～3回	108	2.2
5	年に数回	70	1.4
6	参加していない	2,968	61.3
	無回答	1,590	32.8
	N (% [^] -s)	4,842	100

問14 ④ 老人クラブ

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	週4回以上	12	0.2
2	週2～3回	37	0.8
3	週1回	21	0.4
4	月1～3回	34	0.7
5	年に数回	36	0.7
6	参加していない	3,064	63.3
	無回答	1,638	33.8
	N (% [^] -s)	4,842	100

問14 ⑤ 町内会・自治会

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	週4回以上	7	0.1
2	週2～3回	10	0.2
3	週1回	10	0.2
4	月1～3回	25	0.5
5	年に数回	208	4.3
6	参加していない	2,949	60.9
	無回答	1,633	33.7
	N (% [^] -s)	4,842	100

問14 ⑥ 学習・教養サークル

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	週4回以上	2	0.0
2	週2～3回	8	0.2
3	週1回	15	0.3
4	月1～3回	40	0.8
5	年に数回	27	0.6
6	参加していない	3,050	63.0
	無回答	1,700	35.1
	N (% [^] -s)	4,842	100

問14 ⑦ 健康体操やサロンなどの介護予防のための通いの場

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	週4回以上	66	1.4
2	週2～3回	314	6.5
3	週1回	206	4.3
4	月1～3回	67	1.4
5	年に数回	23	0.5
6	参加していない	2,757	56.9
	無回答	1,409	29.1
	N (% [^] -s)	4,842	100

問14 ⑧ 特技や経験を他者に伝える活動

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	週4回以上	2	0.0
2	週2～3回	7	0.1
3	週1回	9	0.2
4	月1～3回	12	0.2
5	年に数回	19	0.4
6	参加していない	3,098	64.0
	無回答	1,695	35.0
	N (%A [*] -s)	4,842	100

問14 ⑨ 収入のある仕事

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	週4回以上	16	0.3
2	週2～3回	15	0.3
3	週1回	6	0.1
4	月1～3回	7	0.1
5	年に数回	14	0.3
6	参加していない	3,086	63.7
	無回答	1,698	35.1
	N (%A [*] -s)	4,842	100

問15 自身の生活（住まいや趣味、暮らし方等）や、健康（受診や治療方針等）について決めるとき、周りの人はあなたの考えを尊重してくれていると思いますか。（○は1つ）

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	そう思う	1,946	40.2
2	どちらかといえばそう思う	1,590	32.8
3	どちらともいえない	684	14.1
4	どちらかというところ思わない	87	1.8
5	そう思わない	121	2.5
	無回答	414	8.6
	N (%A [*] -s)	4,842	100

問16 次の中で、情報を得るために使用しているものはありますか。（当てはまるもの全てに○）

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	本、雑誌	966	20.0
2	新聞	2,025	41.8
3	テレビ	3,500	72.3
4	ラジオ	624	12.9
5	インターネット	492	10.2
6	その他	211	4.4
7	特になし	682	14.1
	無回答	283	5.8
	N (%A [*] -s)	4,842	100

問17 あなたの世帯において、介護や子育てによる負担、生活困窮といった困りごとはありますか。（当てはまるもの全てに○）

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	介護の負担	1,682	34.7
2	子育ての負担	24	0.5
3	障がいのある家族のケアの負担	299	6.2
4	病気の治療	1,145	23.6
5	生活の困窮	483	10.0
6	就職困難・就労継続困難	81	1.7
7	引きこもり・孤立	138	2.9
8	虐待・家庭内暴力(DV)	18	0.4
9	その他	249	5.1
10	困りごとはない	1,562	32.3
	無回答	591	12.2
	N (%A [*] -s)	4,842	100

問18 現在の暮らし（家計）の状況を総合的にみてどう感じていますか。（○は1つ）

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大変苦しい	402	8.3
2	やや苦しい	1,148	23.7
3	ふつう	2,623	54.2
4	ややゆとりがある	424	8.8
5	大変ゆとりがある	70	1.4
	無回答	175	3.6
	N (%A [*] -s)	4,842	100

問19 あなたは、現在どの程度幸せですか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてご回答ください。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	0点	72	1.5
2	1点	84	1.7
3	2点	107	2.2
4	3点	232	4.8
5	4点	195	4.0
6	5点	1,288	26.6
7	6点	426	8.8
8	7点	517	10.7
9	8点	775	16.0
10	9点	237	4.9
11	10点	462	9.5
	無回答	447	9.2
	N (%^ -ス)	4,842	100

問20 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	はい	3,264	67.4
2	いいえ	1,326	27.4
	無回答	252	5.2
	N (%^ -ス)	4,842	100

問21 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	はい	2,007	41.4
2	いいえ	2,661	55.0
	無回答	174	3.6
	N (%^ -ス)	4,842	100

問22 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	はい	2,913	60.2
2	いいえ	1,748	36.1
	無回答	181	3.7
	N (%^ -ス)	4,842	100

問23 あなたは、病院で認知症と診断されたことがありますか。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	はい	1,632	33.7
2	いいえ	3,027	62.5
	無回答	183	3.8
	N (%^ -ス)	4,842	100

問23-1 認知症の症状を理由に、次のサービス等の利用を断られたことはありますか。(当てはまるもの全てに○) (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	デイサービス	107	6.6
2	特別養護老人ホーム	54	3.3
3	ショートステイ	61	3.7
4	病院	95	5.8
5	その他	306	18.8
	無回答	1,085	66.5
	N (%^ -ス)	1,632	100

問24 あなたは、認知症に関する相談窓口として次のものを知っていますか。(当てはまるもの全てに○) (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	高齢者支援センター	2,498	51.6
2	認知症電話相談窓口※	256	5.3
3	認知症疾患医療センター(鶴川サナトリウム病院)	619	12.8
4	Dフレンズ町田	38	0.8
5	東京都多摩若年性認知症総合支援センター	12	0.2
6	いずれも知らない	1,846	38.1
	無回答	307	6.3
	N (%^ -ス)	4,842	100

問25 あなたは、町田市の認知症に関する取り組みについて、次のものを知っていますか。(当てはまるもの全てに○) (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	Dボックス	28	0.6
2	Dカフェ	286	5.9
3	Dサミット	28	0.6
4	認知症サポーター	340	7.0
5	16のまちだアイ・ステートメント	19	0.4
6	いずれも知らない	3,932	81.2
	無回答	400	8.3
	N (%^ -ス)	4,842	100

問26 あなたが、病気やケガで長期の治療、療養が必要になった場合、在宅療養※を希望しますか。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	希望するし実現可能だと思う(現在、在宅療養中を含む)	1,705	35.2
2	希望するが実現は難しいと思う	1,894	39.1
3	希望しない	923	19.1
	無回答	320	6.6
	N (%^ -ス)	4,842	100

問27 在宅療養について不安に感じることは何ですか。(当てはまるもの全てに○) (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	家族の負担(肉体的・精神的)	3,018	62.3
2	経済的な負担	1,747	36.1
3	緊急時や救急時の対応	1,651	34.1
4	みてくれる人がいない	651	13.4
5	部屋やトイレ等の住環境が整っていない	692	14.3
6	みてくれる医師を知らない	794	16.4
7	訪問看護や介護の体制	854	17.6
8	医療機関及び介護保険サービス事業所の訪問が精神的に負担	503	10.4
9	その他	135	2.8
10	不安はない	426	8.8
	無回答	545	11.3
	N (%^ -ス)	4,842	100

問28 訪問診療(訪問看護を含む)を利用していますか。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	利用している	1,613	33.3
2	利用していない	2,852	58.9
	無回答	377	7.8
	N (%^ -ス)	4,842	100

問29 あなたは、災害時にどこへ避難するかを、事前に計画していますか。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	計画している	1,066	22.0
2	計画していない	3,376	69.7
	無回答	400	8.3
	N (%^ -ス)	4,842	100

問30 あなたは、災害時に、一人で避難することができますか。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	一人で判断し、避難できる	602	12.4
2	一人で判断できるが、避難はできない	1,523	31.5
3	一人では判断できないし、避難もできない	2,425	50.1
	無回答	292	6.0
	N (%^ -ス)	4,842	100

問31 避難を手助けしてくれる人は決まっていますか。(当てはまるもの全てに○) (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	同居の家族	2,214	56.1
2	別居の家族	615	15.6
3	友人、知人	98	2.5
4	町内会や自治会の人	170	4.3
5	民生委員	29	0.7
6	施設職員やヘルパーなどの介護事業者	871	22.1
7	その他	85	2.2
8	決まっていない	547	13.9
	無回答	40	1.0
	N (%^ -ス)	3,948	100

問3 2 現在、利用している介護保険サービスを、下記の「介護保険サービス一覧」からお答えください。（当てはまるものを全てを回答） (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	訪問介護	552	11.4
2	訪問入浴介護	325	6.7
3	訪問看護	676	14.0
4	訪問リハビリテーション	519	10.7
5	居宅療養管理指導	116	2.4
6	通所介護（デイサービス）	1,469	30.3
7	通所リハビリテーション（デイケア）	517	10.7
8	短期入所生活介護（ショートステイ）	382	7.9
9	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	54	1.1
10	夜間対応型訪問介護	28	0.6
11	認知症対応型通所介護	62	1.3
12	（看護）小規模多機能型居宅介護	23	0.5
13	認知症高齢者グループホーム	78	1.6
14	介護付有料老人ホーム	225	4.6
15	特別養護老人ホーム	373	7.7
16	介護老人保健施設	102	2.1
17	介護医療院	50	1.0
18	福祉用具貸与	1,204	24.9
19	福祉用具購入	483	10.0
20	住宅改修	341	7.0
	無回答	1,244	25.7
	N (%^ -ス)	4,842	100

問3 2 現在、利用している介護保険サービスを、下記の「介護保険サービス一覧」からお答えください。

（当てはまるものを全てを回答）

また、利用されているサービスの満足度をお答えいただき、「3. 不満である」と回答されたサービスについては、その理由をお答えください。（自由記述）

1. 訪問介護

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	271	49.1
2	普通	231	41.8
3	不満である	29	5.3
	無回答	21	3.8
	N (%^ -ス)	552	100

問3 2 2. 訪問入浴介護

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	188	57.8
2	普通	106	32.6
3	不満である	13	4.0
	無回答	18	5.5
	N (%^ -ス)	325	100

問3 2 3. 訪問看護

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	384	56.8
2	普通	243	35.9
3	不満である	19	2.8
	無回答	30	4.4
	N (%^ -ス)	676	100

問3 2 4. 訪問リハビリテーション

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	298	57.4
2	普通	180	34.7
3	不満である	22	4.2
	無回答	19	3.7
	N (%^ -ス)	519	100

問3 2 5. 居宅療養管理指導

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	58	50.0
2	普通	46	39.7
3	不満である	8	6.9
	無回答	4	3.4
	N (%^ -ス)	116	100

問3 2 6. 通所介護 (デイサービス)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	755	51.4
2	普通	585	39.8
3	不満である	72	4.9
	無回答	57	3.9
	N (% \wedge -ス)	1,469	100

問3 2 7. 通所リハビリテーション (デイケア)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	272	52.6
2	普通	204	39.5
3	不満である	25	4.8
	無回答	16	3.1
	N (% \wedge -ス)	517	100

問3 2 8. 短期入所生活介護 (ショートステイ)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	150	39.3
2	普通	170	44.5
3	不満である	53	13.9
	無回答	9	2.4
	N (% \wedge -ス)	382	100

問3 2 9. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	28	51.9
2	普通	22	40.7
3	不満である	1	1.9
	無回答	3	5.6
	N (% \wedge -ス)	54	100

問3 2 10. 夜間対応型訪問介護

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	14	50.0
2	普通	10	35.7
3	不満である	1	3.6
	無回答	3	10.7
	N (% \wedge -ス)	28	100

問3 2 11. 認知症対応型通所介護

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	36	58.1
2	普通	21	33.9
3	不満である	3	4.8
	無回答	2	3.2
	N (% \wedge -ス)	62	100

問3 2 12. (看護) 小規模多機能型居宅介護

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	9	39.1
2	普通	8	34.8
3	不満である	6	26.1
	無回答	0	0.0
	N (% \wedge -ス)	23	100

問3 2 13. 認知症高齢者グループホーム

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	46	59.0
2	普通	22	28.2
3	不満である	7	9.0
	無回答	3	3.8
	N (% \wedge -ス)	78	100

問3 2 14. 介護付有料老人ホーム

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	82	36.4
2	普通	114	50.7
3	不満である	26	11.6
	無回答	3	1.3
	N (% \wedge -ス)	225	100

問3 2 15. 特別養護老人ホーム

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	205	55.0
2	普通	136	36.5
3	不満である	23	6.2
	無回答	9	2.4
	N (%A [*] -ス)	373	100

問3 2 16. 介護老人保健施設

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	41	40.2
2	普通	42	41.2
3	不満である	15	14.7
	無回答	4	3.9
	N (%A [*] -ス)	102	100

問3 2 17. 介護医療院

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	19	38.0
2	普通	21	42.0
3	不満である	7	14.0
	無回答	3	6.0
	N (%A [*] -ス)	50	100

問3 2 18. 福祉用具貸与

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	716	59.5
2	普通	414	34.4
3	不満である	31	2.6
	無回答	43	3.6
	N (%A [*] -ス)	1,204	100

問3 2 19. 福祉用具購入

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	270	55.9
2	普通	173	35.8
3	不満である	21	4.3
	無回答	19	3.9
	N (%A [*] -ス)	483	100

問3 2 20. 住宅改修

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	満足である	191	56.0
2	普通	100	29.3
3	不満である	39	11.4
	無回答	11	3.2
	N (%A [*] -ス)	341	100

問3 3 現在利用中のサービス以外で、利用を検討しているサービスや施設などがありますか。(当てはまるもの全てに○) (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	訪問介護	222	4.6
2	訪問入浴介護	174	3.6
3	訪問看護	169	3.5
4	訪問リハビリテーション	183	3.8
5	居宅療養管理指導	39	0.8
6	通所介護(地域密着型含む)	95	2.0
7	通所リハビリテーション	198	4.1
8	短期入所生活(療養)介護	193	4.0
9	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	73	1.5
10	夜間対応型訪問介護	54	1.1
11	認知症対応型通所介護	66	1.4
12	(看護)小規模多機能型居宅介護	19	0.4
13	認知症高齢者グループホーム	107	2.2
14	介護付有料老人ホーム	185	3.8
15	特別養護老人ホーム	542	11.2
16	介護老人保健施設	127	2.6
17	介護医療院	63	1.3
18	福祉用具貸与	261	5.4
19	福祉用具購入	126	2.6
20	住宅改修	137	2.8
21	住宅型有料老人ホーム	43	0.9
22	サービス付き高齢者向け住宅	100	2.1
23	その他	95	2.0
24	検討していない	1,890	39.0
	無回答	1,180	24.4
	N (%^ -ス)	4,842	100

問3 4 将来、自分の最期はどこで迎えたいと思いますか。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	自宅	2,797	57.8
2	介護施設	795	16.4
3	医療施設	791	16.3
	無回答	459	9.5
	N (%^ -ス)	4,842	100

問3 5 これからの介護についてどのような形が望ましいとお考えですか。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	住み慣れた自宅を中心に様々な介護サービスを利用して生活する	2,935	60.6
2	特別養護老人ホームやグループホーム等の施設に入所する	1,147	23.7
3	その他	230	4.8
	無回答	530	10.9
	N (%^ -ス)	4,842	100

問3 6 高齢者支援センター※を知っていますか。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	知っており、高齢者支援センターの場所も知っている	2,281	47.1
2	知っているが、どこにあるかは知らない	1,032	21.3
3	知らない	1,226	25.3
	無回答	303	6.3
	N (%^ -ス)	4,842	100

問3 7 虐待を受けたとき、または高齢者の虐待を見たとき、相談できる場所を知っていますか。(○は1つ) (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	知っている	548	11.3
2	知らない	2,994	61.8
3	聞いたことはあるが詳しくは知らない	944	19.5
	無回答	356	7.4
	N (%^ -ス)	4,842	100

問3 8 住みなれた地域で暮らし続けることを目指す地域包括ケアシステムの実現のために、あなたが特に重要だと思うものはどれですか。(当てはまるもの全てに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	高齢者の総合相談窓口(高齢者支援センター)の充実	1,979	40.9
2	介護状態の悪化防止、軽減、予防	1,465	30.3
3	地域による高齢者の見守りへの支援	1,297	26.8
4	認知症の早期対応	1,278	26.4
5	かかりつけ医を持つこと	1,801	37.2
6	訪問診療の普及	1,488	30.7
7	医療と介護の連携	1,873	38.7
8	配食などの生活支援	1,289	26.6
9	介護する家族への支援	2,177	45.0
10	在宅介護保険サービスの充実	1,214	25.1
11	自分にあった住まいの選択	549	11.3
12	介護・生活支援サービスの担い手の確保・育成	1,386	28.6
13	その他	132	2.7
	無回答	620	12.8
	N (%^ -s)	4,842	100

問4 0 特別養護老人ホームに申し込んだ主な理由は何ですか。(○は1つ)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	今は自宅で生活できているが将来の介護に不安を感じた	20	11.6
2	本人の状態が変化し自宅生活が困難になった	28	16.2
3	家族の介護継続が困難になった	26	15.0
4	その他	15	8.7
	無回答	84	48.6
	N (%^ -s)	173	100

問4 1 特別養護老人ホームへの入所を希望する理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	24時間の介護がある	72	41.6
2	費用が安い	54	31.2
3	終の住みかになる	30	17.3
4	その他	8	4.6
	無回答	74	42.8
	N (%^ -s)	173	100

問4 2 今、申し込んでいる施設から入所可能との連絡が来た場合、どうしますか。(○は1つ)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	すぐに入所する	35	20.2
2	希望の施設なら入所する	30	17.3
3	すぐには決められない	25	14.5
4	お断りする	6	3.5
	無回答	77	44.5
	N (%^ -s)	173	100

問4 3 特別養護老人ホームの入所先を選択する時に、どのような点を重視しましたか。(当てはまるもの全てに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	多床室がある	15	8.7
2	個室がある	43	24.9
3	現在、お住まいの近くに施設がある	76	43.9
4	交通の便が良い場所に施設がある	32	18.5
5	来客用の駐車場が十分に完備されている	17	9.8
6	信頼できる運営法人である	53	30.6
7	施設の運営理念、運営内容	32	18.5
8	入所までの待機期間が短い	19	11.0
9	施設の評判	39	22.5
10	重視した点はない(市内の特別養護老人ホームであれば、どこでも良い)	9	5.2
	無回答	74	42.8
	N (%^ -s)	173	100

問4 4 特別養護老人ホームに入所する場合、ご自宅からどのくらいの移動時間内にある施設であれば入所を希望しますか。(○は1つ)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	15分以内	18	10.4
2	30分以内	55	31.8
3	1時間以内	18	10.4
4	自宅からの移動時間は重視しない	8	4.6
	無回答	74	42.8
	N (%^ -s)	173	100

IV. 調査票

高齢者の福祉や介護に関するアンケート調査についてのお願い 【市民ニーズ調査】

市民の皆さまには、日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。

現在、町田市では、2024年度から2026年度までの介護保険のサービス量の見込みや、介護保険料等について定める「第9期町田市介護保険事業計画」策定の準備を進めています。この計画の策定にあたって、皆さまの生活実態やご意見・ご要望などを把握し、基礎資料として活用させていただきたく、「市民ニーズ調査」を実施いたします。

この調査は、65歳以上の要介護1から要介護5の町田市民の方の中から、無作為に選ばせていただいた方に対し、ご協力をお願いしております。

なお、ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮でございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

2022年11月 町田市

1. 記入の方法

アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボールペンなどをお使いください。

2. アンケートの対象者

封筒のあて名の方がアンケートの対象者となっています。

3. アンケート回答者（記入者）

できる限り、アンケート対象者（あて名の方）ご本人がご回答（記入）ください。ただし、ご本人による回答（記入）が難しい場合は、ご家族の方などがご本人の状況や意志を反映して、ご記入いただきますようお願いいたします。

4. 返送の方法

同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、**2022年11月30日（水）**までにご返送ください。切手を貼らずに郵便ポストに投函していただきますようお願いいたします。

5. 返送いただいた回答について

無記名での回答となりますので、回答者が特定されることはありません。

【問い合わせ先】 町田市役所いきいき生活部いきいき総務課企画総務係
郵便番号 194-8520
住 所 東京都町田市森野2-2-22
電 話 042-722-3111（代表）
FAX 050-3101-4315

問1 ご回答いただく方はどなたですか。(○は1つ)

1. あて名のご本人が記入

2. ご家族が記入

(あて名のご本人からみた続柄)

1. 配偶者 2. 子 3. 孫 4. 兄弟姉妹 5. 親 6. その他

3. その他(友人知人、訪問介護員等)

≪あなた(あて名のご本人)とそのご家族や、お住まい等について≫

問2 あなた(あて名のご本人)の性別をお教えてください。(○は1つ)

1. 男性

2. 女性

3. その他

4. 無回答

問3 あなたの年齢(記入日時点)をお教えてください。(○は1つ)

1. 65～69歳

5. 85～89歳

2. 70～74歳

6. 90～94歳

3. 75～79歳

7. 95～99歳

4. 80～84歳

8. 100歳以上

問4 あなたのご家族について、現在同居されている方をお教えてください。

(当てはまるもの全てに○)

1. 配偶者(65歳以上)

2. 配偶者(64歳以下)

3. 兄弟姉妹(65歳以上)

4. 兄弟姉妹(64歳以下)

5. 子(65歳以上)

6. 子(64歳以下)

7. 孫

8. 親

9. その他

10. 同居者はいない

問5 あなたは、どちらの地域にお住まいですか。(○は1つ)

1. 堺第1 (相原町)

2. 堺第2 (小山町、小山ヶ丘、上小山田町)

3. 忠生第1 (下小山田町、忠生、小山田桜台、矢部町、常盤町、
根岸町、根岸、函師町)

4. 忠生第2 (山崎町、山崎、木曾町、木曾西、木曾東)

5. 鶴川第1 (小野路町、野津田町、金井、金井町、金井ヶ丘、大蔵町、
薬師台)

6. 鶴川第2 (能ヶ谷、三輪町、三輪緑山、広袴町、広袴、真光寺町、
真光寺、鶴川)

7. 町田第1 (原町田、中町、森野、旭町)

8. 町田第2 (本町田、藤の台)

9. 町田第3 (玉川学園、東玉川学園、南大谷)

10. 南第1 (鶴間、小川、つくし野、南つくし野、南町田)

11. 南第2 (金森、金森東、南成瀬、成瀬が丘)

12. 南第3 (成瀬、西成瀬、高ヶ坂、成瀬台)

問6 あなたは、現在どちらにお住まいですか。(○は1つ)

- 1. 自宅（兄弟姉妹、子、親戚等の家を含む）
- 2. 病院（長期的な入院）
- 3. 施設（入所中）
- 4. その他

【施設の種類】(○は1つ)

- 1. 特別養護老人ホーム
- 2. 介護老人保健施設
- 3. 介護医療院
- 4. 認知症高齢者グループホーム
- 5. 介護付有料老人ホーム
- 6. 住宅型有料老人ホーム
- 7. サービス付き高齢者向け住宅
- 8. その他の施設

※問6で「1」と回答した方におたずねします。

問6-1 現在のお住まいについて、所有の状況（持ち家／賃貸）と建物の種類をお答えください。(それぞれ○は1つ)

【所有の状況】

- 1. 持ち家
- 2. 公営賃貸
- 3. 民間賃貸
- 4. その他

【建物の種類】

- 1. 一戸建て
- 2. 集合住宅（マンション・アパート等）
- 3. その他

※問6で「1」と回答した方におたずねします。

問6-2 今後5年以内に現在の住まいから住み替えたい考えはありますか。(○は1つ)

1. はい

2. いいえ

《お身体や介護・介助の状況、生活の状況について》

問7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。

(当てはまるもの全てに○)

1. ない
2. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）
3. 心臓病
4. 糖尿病
5. がん（悪性新生物）
6. 血液・免疫の病気
7. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）
8. 認知症（アルツハイマー病等）
9. パーキンソン病
10. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
11. 腎臓・前立腺の病気
12. 目の病気
13. 耳の病気
14. 外傷（転倒・骨折等）
15. 筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）
16. 高血圧
17. 高脂血症（脂質異常）
18. うつ病
19. その他（)

問8 あなたの要介護度は次のうちどれですか。(○は1つ)

- | | |
|---------|----------|
| 1. 要介護1 | 6. わからない |
| 2. 要介護2 | 7. その他 |
| 3. 要介護3 | |
| 4. 要介護4 | |
| 5. 要介護5 | |

